



問い合わせ先

留学情報館
大岡山キャンパス 南6号館4階405号室

E-MAIL

ryugaku.soudan@jim.titech.ac.jp

HP

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/index.html>

東工大 海外留学

検索

本てびきの内容は、編集時点の情報です。
変更される場合がありますので、最新の情報は
ウェブサイト等でご確認ください。

Try to Go Abroad

東工大生のための

海外留学 のてびき

Guide to Study Abroad
for Tokyo Tech Students



2020

 Tokyo Tech

東工大から世界へ

「その一歩が、未来への自信!」

毎年約600名の東工大生が
様々な海外留学プログラムに参加しています!



03

学生メッセージ

09

留学の準備

13

留学プログラムの
選択

17

短期～中期
プログラム

29

長期プログラム

41

学位留学用
奨学金情報

CONTENTS

学生メッセージ 03

- TASTE
プリティッシュ・コロンビア大学
- 協定校シーズンプログラム
カリフォルニア大学バークレー校
- Tokyo Tech-AYSEAS
バンドン工科大学
- キャンパス・アジアプログラム
韓国科学技術院
- 派遣交換留学
アアルト大学
- 派遣交換留学
ミュンヘン工科大学

留学の準備 09

- 留学情報の収集
- 留学の目的を考える
- 語学力を身に付ける
- 良い学業成績を残しましょう
- 留学資金を確保しましょう
- グローバル理工人育成コース

留学プログラムの選択 13

- 行き先で選ぶ
- 期間・学年で選ぶ

短期～中期プログラム 17

- 超短期プログラム
- 語学研修
- シーズンプログラム
- 学生交流
- 専門分野の研修
- 研究留学

長期プログラム 29

- 学位取得留学
- インターンシップ
- 派遣交換留学

学位留学用奨学金情報 41

学位留学用奨学金情報

※本冊子においては、一部の国・地域について、
一般に使われている呼称と旗を習慣に従い
使用しています。

TASTE

プリティッシュ・
コロンビア大学



カナダ

短い期間でも、自分の行動次第で
価値ある時間に。海外の地で
自主企画の「夢チャレンジ」に挑戦。

物質理工学院 応用化学系 山地 真愛さん
派遣時学年 修士課程1年 9月



Mai Yamaji

アウトプットの機会を得ようと留学

大学院に進学して専門授業がすべて英語になったことや、研究生生活を通して留学生との交流が必須になったことで英語に触れる機会が格段に増えました。しかしこれらの英語での交流はインプットが主であったので、実際にアウトプットの機会を得るために留学を考え始めました。留学しても研究や就活、授業に差支えないように、時期と期間を検討した結果、TASTEのカナダ留学が一番合っていると感じ参加することに決めました。また、プリティッシュ・コロンビア大学はTASTEの中で唯一、大学内で英語以外の言語使用禁止というルールがあり、より厳しい環境に身を置きたかったからこそ魅力に感じました。

屋内外でのグローバル/ローカル学習

教室での学習は、与えられた課題(世界の食糧問題など)に対してグループでディスカッションをした後、意見を発表したり、ポスターを作成し他クラスへプレゼンテーションをしたりするといったものでした。そのため、座学での知識を得だけでなく、社会で必要なコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力も向上させることが

きました。

また、屋外での学習も充実していました。プリティッシュ・コロンビア大学は大学がひとつの街のようで、美術館やスーパー、森林などがあります。そのためカナダの歴史や食生活、環境対策についてフィールドワークを通して学習できる機会が多く、実際に肌で感じながら学びを深めることができました。施設のスタッフや栄養士の方からお話を伺った後、それらの問題に対して得た学びを共有することで視野を広げることもでき、貴重な体験となりました。

留学前の念入りなリサーチは必須

もちろんそれぞれに差があるとは思いますが、カナダは日本より洗濯をする回数が比較的少なく、私のホームステイ先では週に1回でした。また、通称「レインクーバー」と呼ばれる、日本での梅雨のように雨が降る時期とかぶっていたため、衣類が足りず困ったこともありました。現地で急遽購入して対応しましたが、留学前にもっと調べておけばよかったと後悔しました。各国によって文化が違うので、事前に念入りに調べておくことをお勧めします。

STORY

夢チャレンジ

私は英語のアウトプットをする目的で留学しましたが、大学やプログラムの学びだけでは不十分だと感じました。そのため、授業以外の時間を使ってアウトプットの場をさらに設けるために「夢チャレンジ」という企画を自ら発案・実行しました。スケッチブックに「あなたの夢は?」と書き、観光客に話しかけるプロジェクトです。初めは緊張して英語がうまく話せず断られることが続き挫折しそうになりました。しかし、なるべく笑顔で話しかけたり、「私が写真を撮りましょうか?」と観光地で写真を撮る軽いボランティアをしてその流れで質問をするなど、快く答えてもらう工夫を施すことで、3週間で72人に答えていただくことができました。中には2時間以上話し込んでしまっていたことや、連絡先を交換し、後日遊びに行くまで仲を深めたような出会いもあり、大学の授業だけでは得ることができなかった交流を自分の手で創り出すことができました。また、英語で知らない人とコミュニケーションをとる場を何度も経験することで、自信もつながり、オープンマインドも身につけられたと感じます。

01

超短期 派遣プログラム

デラサール大学



フィリピン

漠然と興味があった海外留学。
初めの一步を踏み出したら、
自分の世界が大きく変わった。

工学院 経営工学系 馬場 俊輔さん
派遣時学年 超短期:学士課程4年 3月
協定校シーズン:修士課程2年 7~8月

02

協定校 シーズンプログラム

カリフォルニア大学
バークレー校



アメリカ合衆国



Shunsuke Baba

卒業前に思い切って超短期留学!

大学入学時から漠然と海外に興味は持っていた、いつか海外に行って日本では味わえない体験をしてみたいと思っていました。ただ、忙しく過ごすうちに気づけば卒業が近づいて、そのまま修士課程に進む前に一度は行こうと決心し、修士課程卒業直前に超短期のプログラムに参加しました。たまたまその時期に申し込めたことと、東南アジアの国は成長が著しく勢いがあると聞いていたことから、渡航先はフィリピンに決めました。それが初めての海外経験でしたが、現地の学生たちはみんな勤勉で積極的に授業に参加し、とてつもないスピードで成長しているフィリピンを体感できたことで、帰国後も自分の意識や姿勢を改めて考えるきっかけとなりました。とても充実した数日間を過ごせたことでより一層英語学習にも身が入り、次はもう少し長く留学してみたいと思うようになりました。

2度目の留学は具体的な将来を見据えて

2度目の留学を考えていた時、就職先として外資系の投資銀行から内定をいただいていたので、次は英語力の向上や海外文化の経験だけでなく、

コーポレートファイナンスについて専門的な学びも深めたいと思い、いろいろ調べてすべての目的を満たすカリフォルニア大学バークレー校のサマープログラムを選択しました。このプログラムでは600もの授業が開かれ、取りたい授業を履修できます。私はコーポレートファイナンスの授業を履修しましたが、英語を用いて短期間で体系的に学べたので非常に有意義でした。みんな積極的に授業に参加していたのが印象的で、大量に課される宿題にも真面目に取り組んでいました。日本との明らかな差を感じ、不安と焦りを感じました(笑)。また、学生たちが自主的に開催している学内のM&Aセミナーにも参加し、実例をもとにディスカッションをしたりモデルを組んだりすることで、M&Aへの理解と関心を深めることができました。彼らと出会い、話せたのは大きな財産になったと感じています。

寮では交流が広がる毎日

留学時に住んでいたInternational Houseではルームメイトにも恵まれ、そこで過ごした毎日が一番思い出に残っているかもしれません。コーヒーチャットや夕食パーティなど、交流を広げら

れるたくさんのイベントが催され、毎日楽しく会話が弾んで休日に一緒に出かける友人を何人もつくることができました。ヨセミテ国立公園やゴールデンゲートブリッジを観光したり、野球観戦に行ったりなど、カリフォルニアを満喫できた事も非常に楽しくて有意義な思い出となりました。

STORY

正規生の友人による構内ガイド

サマープログラムに参加する学生はバークレー校の正規生ではなく、留学生がほとんどです。自分が交流した学生もほとんどが留学生でしたが、体育館でフリーに行われているバスケットボールに参加したことで何人かの正規生の友人ができました。その内の1人は機械系の研究室に所属していて、ロボットを専攻しているという彼の研究室を見せてくれました。以前、東工大の機械系の研究室も少し見せてもらったことがあるのですが、それよりも遥かに多くのロボットや機械があり驚きました。バークレー校はどこでも整備されていて学業に専念するうえで非常に適切な環境であることを実感しました。

Advice 自分に合った方法で自分らしさや価値の創造を

留学を通して感じたことは、短い期間でも自分の行動次第でとても価値のある時間になるということです。何も考えず長期で過ごすのと、しっかり自分で考え行動する数週間では、後者の方が何倍も自分の糧になるはず。ぜひ、新しいことに挑戦してみてください。



【夢チャレンジ】で協力してくれた
スイス人の方
大学内とは思えません。アスレチック
感覚で環境問題について学べます。
校内にある博物館。有名大学だけあって
貴重なものを多く展示していました。

1日のスケジュール (プリティッシュ・コロンビア大学)										
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
起床	朝食		午前の授業開始			お昼休み	午後の授業開始	授業終了	友達とダウンタウンや観光地に行く 一人で行くときは【夢チャレンジ】プロジェクトを行う	帰宅
	登校									入浴 夕食

Advice 目的意識は明確に! 貴重な経験を積めるチャンス

留学では貴重な経験を得られるチャンスがたくさん転がっています。目的意識を持たずになんとなく過ごす、この貴重なチャンスを最大限に活かさず。目的を明確にし、留学先や参加プログラムを適切に選べば、必ず貴重な経験が大きな成長に繋がるはず。



バークレーの有名な正門、グリーンゲート
授業の風景
International Houseでのparty

1日のスケジュール (カリフォルニア大学バークレー校)										
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
起床	寮で朝食を がつり食べる	宿題や授業の予習復習 or英語の勉強				授業			図書館に行ったり、 M&Aセミナー に参加したり	ルームメイトや 他の友人等 と夕食
									授業の復習や宿題 or 寮主催の交流会に参加 したり遊んだり	勉強 or 寮の友人と 時にはお酒を 飲みながら交流



Juna Uchida

01 超短期
派遣プログラム
インド工科大学
インド

02 Tokyo Tech-
AYSEAS
バンドン工科大学
インドネシア

多様な背景をもつ人たちの
ディスカッションを通して、
これからの自分に必要な力に気づいた。

生命理工学院 生命理工学系 内田 樹菜さん
派遣時学年 超短期: 学士課程1年 3月
AYSEAS: 学士課程2年 8~9月

将来は国際開発に携わりたい

もともと英語が好きで、大学入学後には英語を活かせる活動をしたかったため、普通の英会話サークルではなく、東工大の強みである技術を用いて国際社会へ貢献することを目的とするIDAという国際開発サークルに入部しました。それ以来、将来は何かの形で国際協力に携わる仕事をしたいと考え、学生のうちにできるだけ多くの途上国に行きたいと思うようになりました。個人渡航より大学の留学プログラムを活用したほうが安心して、途上国特有の多様な企業を訪問できて面白そうだったため、インドへの超短期派遣留学を決めました。

途上国に行くのは初めてで少し不安でしたが、いざ行ってみると何事もなく楽しく生活できることがわかりました。インド工科大学の現地学生とは、街を案内してもらえるくらいには仲良くなれたのですが、それ以上の交流はできず、帰国後も連絡を取り合うような仲になれなかったのが心残りでした。そこで「今度はもっと海外の学生と仲良くなりたい!」、「離れていても切磋琢磨できる関係を築きたい!」と思い、様々なプログラムの中でもTokyo Tech-AYSEASへの参加を決めました。

グローバルリーダーに求められるもの

平日はほぼ毎日1時間のグループディスカッションがありました。そこでグループ内の意見をまとめるのにとても苦労しました。私のグループでは、自分の主張を押し通そうとするメンバーもいれば、あまり真面目にやろうとしないメンバーもいて、母語であれば牽制したり意見を促したりなどうまくその場をまわすことができるような場面でも、中立な立場にいた私や他の数人はその意見を呑み込むことしかできず、ディスカッションが少し苦しい時間になってしまいました。多様性は大事とよく言われますが、様々なバックグラウンドを持つ人が集まるからこそグループとしてひとつにまとまりにくい難しさもあることがわかり、それをまとめられる人がAYSEASの目指すグローバルリーダーなのだ実感しました。近年東工大でも重要視されてきているファシリテーション力の重要性を再認識でき、帰国後も本を読んだり、友人たちと自主的にプレゼン&ディスカッションの時間を設けたりと、様々な人と出会い、意見を交わす中で力を磨いている最中です。

unnecessary 恥じらいを捨て去る

今回参加したプログラムでは、参加者のほとん

どが英語ネイティブスピーカーでなかったことが逆に英会話力向上に繋がったと思います。文法や細かな表現が適切かどうかなどは誰も深く気にしないので、臆病になって伝えるのを最初から諦める、ということがなくなりました。日本人と英語で話す時も「日本人同士なのに英語を話すなんて恥ずかしい」といった感情も以前はありましたが、それが嘘のようになり、留学を通して日本人特有の unnecessary 恥じらいを捨て去ることができました。

STORY

偉大なる「音楽の力」

英語である程度意思疎通を図ることはできましたが、やはり母語ほど流暢ではないため思うように話せず、共有したい思いを伝えられないもどかしさを何度も経験しました。しかし、音楽の話は全世界共通で、ただ一緒に好きな音楽を聞いたり歌ったり踊ったりするだけでとても楽しくて、心から繋がれた感覚になりました。アメリカのポップスターなどはもちろんみんな知っていますし、AKB48も多くの学生が知っていたので、音楽に関する話題を何かひとつ持っていれば必ず盛り上がりお互いに親近感が湧き、一段と仲良くなれると思います。

01 Tokyo Tech-
AYSEAS
ハノイ工科大学
ベトナム

02 キャンパス・アジア
プログラム
韓国科学技術院
韓国

不安で悩んでいるよりも、
早く決断して不安要素を取り除く
努力に時間を割く方が賢明だと実感。

理学院 物理学系 野村 堯平さん
派遣時学年 AYSEAS: 学士課程2年 8~9月
キャンパス・アジア: 学士課程3年 8~9月

初めての留学は濃密で充実感に溢れたもの

初めての留学は、学士課程2年生の夏に参加したTokyo Tech-AYSEASというプログラムでした。アジア諸国からの学生が毎年ひとつの国に集まり10日間行動を共にするというもので、その年は東工大生13名でベトナムのハノイへ行きました。日中は現地企業や政府機関、工場を見学し、夕方からは5人ほどのグループで最終日のプレゼンに向け、選択した社会問題の解決策についてディスカッションを通して考えていきました。ベトナムが抱える課題を知ることができたうえに各国の学生たちと友達になれ、今でも頻りに連絡を取っています。この経験が非常に濃密で充実感に溢れ、10日間があったという間に過ぎたので、もう少し長い期間で、個人での留学ができるプログラムに参加したいと思いました。社会問題をテーマにしたプログラムは国内外でいくつか参加していたため、次は専門分野を学べるプログラムがいいと調べてうちに会ったのがキャンパス・アジアでした。一カ月間、韓国科学技術院(KAIST)の研究室に所属して研究活動を行える点、金銭面のサポートが他のものと比べて非常に充実していた点から参加を決めました。

事前準備で研究もスムーズに

今までに触れたことがない分野の研究室を選択し

ためたため渡航前は不安でしたが、いざ行ってみると研究室の学生はみんなやさしく、いつも夜遅くまで私の質問に付き合ってくれ、次第に不安も薄れていきました。渡航前に図書館で本を借りたりネットで関連論文を探して読んだり、その分野での基礎的な内容や英単語は勉強していったので予想よりはスムーズに研究できました。他にも研究室のセミナーやミーティングに参加しました。セミナーでは聞いたこともないような物理現象についての話であったため、ついていくのに必死でしたが、何とか大まかな流れはつかめるように意識していました。ミーティングでは、研究室メンバーが行っている研究内容の話がとても面白く、個別の質問にも丁寧に答えてもらっていい刺激をもらいました。また、最終週には自分が一カ月間行った研究について発表する機会をもらいました。メンバーから様々な質問が飛びましたがそれへの受け答えなども含めて非常にいい経験ができました。

文化に触れられるしくみも充実

研究以外にもField Tripというものも含まれていて、同じプログラムでKAISTに来ていた清華大学の学生3人と私とコーディネーターさんと大田市から車で1.2時間ほどの別の町へ行きました。いくつかの博物館へ行き歴史的作品を見たり、韓国の伝統的な衣装

を身につけて街を歩いたり、伝統的な提灯を作ったりと韓国ならではの経験ができ、とても楽しい思い出となりました。同じプログラムに参加している学生でも、普段は別々の研究室にいるためなかなか会う機会がなかったのですが、この機会を通じて親密になることができました。清華大学の学生から中国についての話も聞くことができ、非常に充実した留学になりました。

STORY

天才少年、現る

大学近くの科学博物館の展示スペースの一角に、キューブになった元素一つひとつを使って周期表を完成させよう、というコーナーを見つけ、私と清華大学の友人二人とで、受験期の記憶を頼りに遊んでいました。すると眼鏡をかけた小学校低学年くらいの男子がとても流暢な英語で「自分も交えてほしい!」と言ってきたので、彼の英語の流暢さに驚きながらも一緒に周期表を作ることにしました。その少年は元素記号だけでなく全元素の名称まですべて英語で覚えていて猛スピードで周期表を完成させてしまい、恥ずかしくも私たちの出る幕はありませんでした(笑)。世界にはこんなすごい子供もいるのだと驚愕しました。

Advice せっかく留学に行ったのならその国でしかできない経験を!

語学力向上のために留学する方は多いと思いますが、東工大にも留学生は多いし学習サービスも充実していて、英語力を鍛える機会はずべて十二分にあるはず。せっかく留学するのならその国をしっかりと見ることに意識のウェイトを置いたほうが、実りある留学になると思います。



バンドン工科大学キャンパスでの集合写真。グループディスカッションの様子。SDGs 毎日グループディスカッションを行いました。若者がよく行くカフェにて。音楽を流しながらジェンガやUNOをして親睦を深めました。

1日のスケジュール (バンドン工科大学)

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
起床	ホテル 朝食	出発	企業 訪問①								企業 訪問②					グループ ディスカッション	ホテルの ロビーや 部屋で 談笑		就寝

Advice 得るものの方が多い きっと後悔はしないはず

今回の留学を通して、不安になってどうしようか悩んでいるよりも、早く決断を下してその不安要素を取り除く努力をする方が賢いやり方であると改めて実感しました。何かを始めるときは不安で躊躇しがちですが、そこは思い切って一歩踏み出してみてください!



Field Tripでの韓国の伝統的な提灯作り 大学周りは自然がいっぱいです 大学の体育館でボルダリング!

1日のスケジュール (韓国科学技術院)

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
起床	シャトルバス に乗車	KAIST のキャンパスに 到着	研究室の メンバーと 食堂で昼食	研究							研究室の メンバーと 食堂で夕食	週に二日間は 韓国語の授業へ	授業終了 シャトルバス に乗車	寮に到着	ルームメイト と雑談		就寝	

01 超短期 派遣プログラム

南洋理工大学・
シンガポール工科大学・
マラヤ大学

シンガポール・マレーシア

02 派遣 交換留学

アアルト大学

フィンランド



Ryuta Matsuno

苦勞の分だけ確実に
自分の力になることを実感。
どんな時でも自分を信じて突き進む！

情報理工学院 情報工学系 松野 竜太さん
派遣時学年 超短期: 学士課程3年 3月
派遣交換留学: 修士課程1年 9月 ~ 修士課程2年 5月

「憧れ」から「現実」に

大学入学以前から「海外留学ってかっこいいな」という憧れがあり、それは夢に近いものでしたが、入学後に留学生と交流したり、留学から帰ってきた先輩の話を聞いたりしているうちに「自分でも行けるのではないか」と思うようになりました。現実的に留学を考えるようになったのは学部3年時に参加したシンガポール・マレーシア超短期派遣の時です。両国の大学を見学し、模擬授業に参加したり現地学生とコミュニケーションを取ったりする中で、「ただ言語が違うだけで大学の環境は同じだ」と思いました。英語もだいたいケースで何とかなったため、長い留学も不可能ではないと感じました。それに加え、一緒に参加したメンバーの中に交換留学を計画している学生がいたことも留学を決意できた理由の1つです。

授業や課題は質も量も最上級

長期留学や短期留学など様々な選択肢がありましたが、1年間留学できる派遣交換留学を選びました。いろいろな文化を体験してみたかったので、複数の国を行き来できるヨーロッパ圏を考え、フィンランドの安い学食と北欧文化に惹かれてアアルト大学に決めました。アアルト大学の授業の質は非常に高く、

それぞれの授業で「直観的な解釈は何か?」「なぜこの手法が提案されたのか?」「理論的な正当性は何か?」などの細かい点がとても丁寧に解説されていました。授業中の質問も非常に活発だったので、わからない点があってもすぐに解決できました。課題の量が多く大変でしたが、課題が良く設計されていたので特に苦痛ではなく、取り組むたびに実力がつのがわかりました。また、学期末には研究に匹敵するレベルのプロジェクトレポートというものが課されました。かなりしんどかったのですが、自分を鍛え上げることができたと思います。授業を1つ修了するたびに、留学して良かったと心から思っていました。

苦勞を重ねた貴重な経験は確実に現在に役立つ

研究では授業以上に多くの苦勞がありました。自分の専門に近い研究室に所属したのですが、東工大とアアルト大で系統の違いがあったため、基礎的な知識や理論を1から学びなおす必要がありました。また、最初に取り組んだ研究テーマについては、ほとんど成果をあげることができず、進捗的にも精神的にもつらい時期が続きました。半年が経ったところで教授から別の研究テーマを紹介いただき、それに取り組んだ結果、最終的に国際学会で発表できるレベルの成果を得られました。成果が出た時は本当

にうれしかったですし、教授の手厚いサポートやアドバイスのおかげで、無事研究を終えることができました。留学中に得た知識や研究方法は現在もとても役立っていて、貴重な経験となりました。

STORY

メンタル回復法とヨーロッパ旅

フィンランドの冬は暗くて長いためかなり気分が沈んでいた時期がありましたが、「メンタルが弱っているときの対処法」を学ぶ良い機会になりました。理系らしく分析を繰り返し、友達と話をしたり、バスケットをしったりすることで回復することがわかり、今でも運動する機会を設けてメンタルの状態を整えています。留学中に特に楽しかった思い出は旅行です。フィンランド国内では古い建物が残る街を訪れたり、ラップランドと呼ばれる北極圏に近い地域に行きオーロラを見たり、豊かな森と湖の中でハイキングやキャンプをしったりしました。国外では、バルト海の対岸にあるエストニアや同じ北欧のノルウェー、チェコやオーストリアなどの中欧やポルトガルにも行きました。同じヨーロッパ圏内でも、国によって気候や地形、建物や街の雰囲気、国民性や歴史が異なっていて、とても楽しかったです。

01 超短期 派遣プログラム

ペラデニヤ大学

スリランカ

02 派遣 交換留学

ミュンヘン工科大学

ドイツ



Mao Watanabe

経験豊かで優秀な学生たちに囲まれ
再生可能エネルギーを学ぶうえで
これ以上ないと思える経験に。

環境・社会理工学院 融合理工学系 渡辺 真央さん
派遣時学年 超短期: 学士課程1年 8月
派遣交換留学: 学士課程3年 10月 ~ 学士課程4年 8月

渡航先として考えもしなかった国に留学

高校生の時、東工大のオープンキャンパスに参加して無電化地帯での太陽光発電による電化プロジェクトに関する模擬授業を受けたことを機に、再生可能エネルギーや国際開発への興味が芽生えました。そのため、入学した最初の夏に新興国に行きたいと考えていたのですが、一人で海外を旅したことがなかったので、最初のステップとして超短期派遣に参加しました。スリランカは渡航先として考えたこともなかった国でしたが、「面白そう!」と直感的に決めました。スリランカ人で東工大の卒業生でもあるクマラ先生(現・名城大学 外国語学部長)の引率の下、スリランカのほぼ全土を十数日かけて巡りました。言葉をなくすほど美しい大自然と非常に長い歴史が共存した国で、人々も温かく、この貴重な経験をきっかけに海外に出るハードルも下がったと感じます。

ヨーロッパ諸国を巡る旅で長期留学を決意

学士課程2年生の夏にEPATS*を通じてヨーロッパ諸国の再生可能エネルギーにまつわる大学や企業などを十数日かけて巡りました。ドイツを訪れた際に、再生可能エネルギーの普及が圧倒的に進んでいたこと、現地の人々からドイツの文化や日常生活

活について話を伺い興味を抱いたことから、長期でドイツに滞在したいと強く思うようになりました。そこで、旅の中で訪れたトップ大学のひとつであるミュンヘン工科大学(TUM)が研究施設や教育環境が充実しており、現地の学生から話を伺い具体的に留学生活のイメージができたことから、帰国後にTUMへの派遣交換留学に応募しました。

優秀な修士学生たちから刺激を浴びる日々

当時学士課程3年生だったのですが、ドイツ語があまりできなかったため、英語で授業が行われる現地の修士コースに参加しました。再生可能エネルギーの中でも特に風力発電に関心があり、関連科目を履修しました。最も面白く感じた授業は「Computational Fluid Dynamics(数値流体力学)」で、流体解析の様々な手法を学び、実際にシミュレーションなどを行いました。グループワークの授業であったため、3人の修士学生と一緒に演習を解き、解析結果を分析し、レポートにまとめ、最終プレゼンを行いました。それ以前にプログラミング経験がほとんどなく、経験豊かで優秀な修士学生とともにグループワークを行うことになったため、当初は不安でいっぱいでした。しかし、私も彼らのようになりたいという一心でめげずに回数を重ねて

STORY

夏のミュンヘンは最高!

夏のミュンヘンは快晴が多くて湿度が低く、気温もちょうどいい感じでとても過ごしやすいです。そのため、天気の良い日には平日でもたくさんの方が大きな公園を訪れ、みんな日光浴をしたり、川で泳いだりしています。あまりにも水着の人が多いため、自分がまるで海岸にいるかのように感じたほどです(笑)。20時まで日が出ているほど日照時間も長く、ビアガーデンで夕日をバックにビールを飲んだり、公園を散歩したりと、日本では経験したことのないような放課後を友達とのんびり過ごせたのも非常にいい思い出となりました(もちろんちゃんと課題が終わってからです(笑))。

*EPATS: 短期海外研修への参加を通して、東京工業大学の学生をはじめとした日本の大学生にグローバル意識・視野と能力の涵養を目的として活動するコミュニティ

Advice これを読んでいる君には絶対に留学してほしい!

留学は自分を成長させるとも良い機会なので、これを読んでいる君には絶対に留学してほしいと思います。留学中は楽しいことばかりでなくつらいこともあります。どんな時でも「自分なら乗り越えられる」、「自分なら留学を成功させられる」と信じて突き進んでください。



ヘルシンキで開催された日本イベント 学科のバスケットボールチームメンバー ノルウェーの有名なトルロの舌

7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1
起床	登校	学食で一日の予定確認、TODOリストの洗い出し	学食でランチ	研究状況の整理、ミーティングのための資料作成	研究ミーティング	ミーティングの結果まとめ	論文読み、プログラミング、実験	授業の予習	授業	学食で夕食	図書館でレポート	学科のチームでバスケットボールの練習	下校	帰宅	今日の成果の確認、明日の予定の把握	日記の書いて就寝		

Advice きっとこれからの人生に影響を与えてくれる人や経験に出会える

早期留学の最大のメリットは、留学の経験を今後の進路選択に活かせる時間が長いことです。学士課程での留学は専門力が不足して難しいと言われることもありますが、それは目的とモチベーション次第だと思います。ぜひ早期からの留学も検討してみてください!



バーベキューを開催した時 友達とのランチ 寮のあるオリンピック公園

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
起床	登校	授業 産学(流体解析)	授業 ドイツ語	お昼 友人と学食	演習 解析(流体解析)	買い物	帰宅	勉強	友達と夜ご飯 ビアガーデンやレストラン	帰宅	授業の予習や復習							就寝



留学準備

留学に行きたいと思ったら、その日に向けて計画的に準備をしましょう。
派遣交換留学であれば約1年前、短期プログラムであれば
2か月～半年前に応募を締め切りますので、事前の準備が肝要です。

1 留学情報の収集

東工大留学フェア

大岡山とすずかけ台(中継配信)で開催されています。留学経験者による講演、留学プログラムの説明、大使館担当者による各国の紹介の他、各ブースにて個別相談ができます。



国別、プログラム別相談会 留学経験者による講演 個別相談



開催予定

2020年度開催については決まり次第ウェブサイトに公開予定。



My Study Abroad 留学報告会

授業期間中、毎月昼休み(12:40~13:20)の間に、本学プログラムで留学した学生による報告会をHUB-ICS(大岡山西9号館1階)で開催しています。ランチ持ち込みOKですので気軽にお越しください。



国際交流メールニュース

ryugaku.info@jim.titech.ac.jp

留学プログラムや留学用奨学金に関する募集情報を随時メールニュースとして配信しています。幅広く情報を集めたい人、忙しくて自分で情報収集する時間のない人、募集時期を逃したくない人にもオススメ! 登録希望の方はメールの件名を「メールニュース配信希望」とし、学籍番号、氏名、所属学院・系・コース等を明記のうえ、上記メールアドレスまでご連絡ください。

グローバル理工人育成コース

コースに所属することで、留学に関心のある学生同士のネットワークが広がり、情報収集の一助となります。またコースのウェブサイトや、メールニュースでは、留学や留学準備に関する情報を随時提供しています。

→ 詳細P.12参照



LUNCH TIME!

2020年度 開催スケジュール(予定)

2020年	2021年
6/12・7/20・10/5 11/13・12/18	1/22

東工大ウェブサイト 留学プログラム

募集中の留学プログラムの最新情報が公開されています。目的別にページが分かれていますので自分の目的にあったプログラムを探してみよう。



東工大ウェブサイト 留学体験談

経験者の話は貴重な情報源です。各プログラムのリアルな体験記を読んで、気になるプログラムの様子をのぞいてみよう。



留学情報館

留学情報館で留学について相談してみよう。

→ 詳細P.15参照

2 留学の目的を考える

留学したいと思ったら、留学の目的を明確にしましょう。留学の目的がはっきりしているほど、充実した留学生活を送ることができ、留学による成果も期待できるでしょう。卒業までの学修計画の中にどのように留学を位置付けるのか、留学をどのように将来に活かすのかを考えることも大切です。



3 語学力を身に付ける

留学をより実り多いものにするには、留学前に語学力をできるだけ向上させておく必要があります。また、留学プログラムの中には応募の際に語学要件が課されているものもありますので、自身の語学力を高めるほど、留学の選択肢が広がると言えます。語学力は一朝一夕で身に付くものではありませんので、早いうちからトレーニングしておきましょう。

語学学習に活用してみよう!

リベラルアーツ研究教育院 外国語セクション



様々なメニューを用意して、東工大生の外国語学修を支援しています。

- 授業は必修科目のほか、外国語の検定試験対策、留学準備、スピーキング、アカデミックプレゼンテーションなど、多様なニーズに応える選択科目を開講。
- 英・独・仏・中の4ヶ国語それぞれの短期集中講座を春夏の休暇中に開講。

Check! Support & Event

外国語学修資料室

外国語学習に各種語学教材(英・仏・独・中・露、他)の閲覧・貸出を行っています。
※初回時のみ要学生証

場所 大岡山キャンパス 西3号館7階701号室

開室日時 月~木 12:50~15:00

外国語学修相談室

専任教員が外国語学修に関するあらゆる相談に応じています。

場所 大岡山キャンパス 西3号館4階405号室

開室日時 月~木の決まった時間 ウェブサイト参照

English Café

ネイティブスピーカーの先生を中心にランチを食べながら、気軽におしゃべりをする会です。

場所 大岡山キャンパス西9号館1階 HUB-International Communications Space

開室日時 水 12:40~13:20

English Office Hours

ネイティブスピーカーの講師が、英語学習についての相談に応じます。英会話トレーニングにも最適です。

場所 大岡山キャンパス 西3号館9階911号室

開室日時 月・木 15:05~16:35

20-20 Café

日本語と英語で20分ずつグループでのフリートークを楽しむイベントです。英会話の練習と、日本語を学びたい留学生との交流の両方でき、友達を作るきっかけにもなります。

場所 大岡山キャンパス西9号館1階 HUB-International Communications Space

開室日時 月 12:40~13:20

HUB-International Communications Space

言語やコミュニケーション、国際化に興味がある学生と教職員のための空間です。テレビで英語のニュースの視聴、英文雑誌の閲覧ができます。

<https://www.iad.titech.ac.jp/hubics/jp/>



海外からの学生との交流を通して英会話実践!

語学パートナー制度(タンデム)

お互いの学びたい言語と教えられる言語が一致する学生同士で外国語を教え合う制度。大学公認団体 ACTION が運営しています。時間・場所・頻度・教材は自由であるため、空き時間を活用しながら、自分のやる気に応じた語学学習の機会を得られます。参加者の多くがスピーキング・リスニングを中心に語学力の向上を実感しています。



詳細はこちらで検索 ▶ 語学パートナー制度

留学生チューター

入学当初の留学生が不安や不便なく学修や日常生活ができるように先輩東工大生が支援する制度です(手当支給有)。チューター活動を通して、外国語でのコミュニケーションを実践できるだけでなく、留学生の出身国の生活習慣や文化を学ぶ機会を得られます。また、自国の文化や社会制度等に対する考えを見直すきっかけにもなり、自身の留学にも活かせることでしょ。

詳細はこちらで検索 ▶ 留学生チューター

SAGE

東京工業大学国際交流学生会 SAGE は、主に海外大に所属する学生との交流の場を創る学生団体です。本学を訪問する海外学生との交流会、海外学生を東工大に招く約11日間のプログラムなどを企画・運営しています。



詳細はこちらで検索▼

SAGE東工大

TISA

TISA (東京工業大学国際学生会) では、様々な国の留学生と日本人学生が、相互理解と交流を目的に活動しています。スポーツ大会や、パーティなどのイベントを通して、留学生の友達を作るのはいかがでしょうか。



詳細はこちらで検索▼

TISA東工大



留学に使える語学試験

プログラムによって、認められる語学力判定試験の種類は異なりますが、ここでは主なものを紹介します。

TOEIC® Listening & Reading テスト

- 概要 | TOEIC L&R はリスニング (約 45 分間・100 問)、リーディング (75 分間・100 問)、合計約 2 時間で 200 問に答えるマークシート方式の一斉客観テストです。
- 試験日程 | 毎月 1 回程度 | 受験料 | 6,490 円 (税込)

TOEFL iBT® テスト

- 概要 | 主に大学・大学院レベルのアカデミックな場面で必要とされる英語運用能力 (読む・聞く・話す・書く、の4技能) を同時に測定する試験です。自然科学、社会科学、芸術など幅広い分野の教養科目や学校生活に関する題材が扱われます。テスト時間は約 3 時間です。
- 試験日程 | 毎月 2 ~ 4 回程度 | 受験料 | 235 米ドル

TOEFL ITP® テスト

- 概要 | 東工大生協主催で年 4 回実施しています。ペーパー版 TOEFL テスト (TOEFL®PBT テスト) のために制作された数多くのテスト問題を受け継ぎ、そこで使用された問題を再利用した、マークシート方式のテストです。派遣交換留学プログラムの応募にあたり、TOEFL ITP のスコアを利用することができます。
※一部の派遣先大学では、使用不可。
- 試験日程 (予定) | 2020年5月20日 / 7月8日 / 10月21日 / 2021年1月13日
- 受験料 | 4,940 円 (税込)

IELTS™

- 概要 | イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドや、多くのヨーロッパの協定校で英語能力の証明として認められている試験です。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティングの 4 つのテストで構成され、所要時間は約 2 時間 45 分です。テスト方式 (コンピューターまたはペーパー) を選択することができます。
- 試験日程 | 毎月 2 ~ 4 回程度 (東京会場) | 受験料 | 25,380 円 (税込)

4 良い学業成績を残しましょう

プログラムや奨学金によっては応募の際に成績要件が課せられているものがあります。



5 留学資金を確保しましょう

留学には多くの費用がかかるもの。留学期間や行先によって金額は異なりますので、事前に希望の留学をするにはどの程度必要なのか確認し、家族にも相談しましょう。東工大では、比較的安価に行けるプログラムや奨学金がセットになったプログラムも提供していますのでそちらも併せて調べてみましょう。(学位留学用奨学金情報についてはp.41~をご参照ください)

Pick Up!

グローバル理工人育成コース

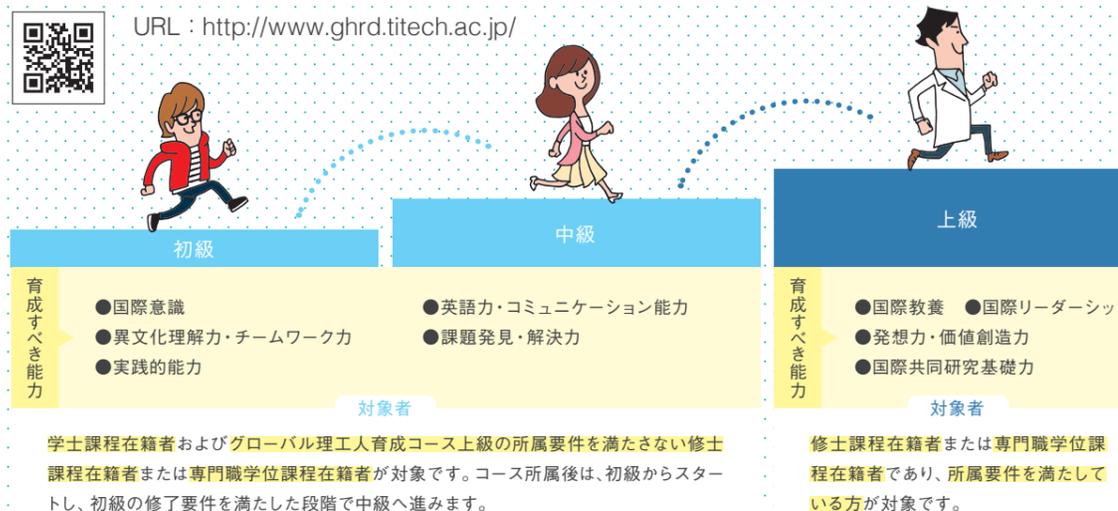
グローバル理工人育成コースは、本学の学士課程・修士課程において「国際基礎力」、「国際実践力」、「国際協働力」を段階的に発展させる国際性涵養に特化した教育カリキュラムです。本コースでは専門性を基礎としたアイデンティティ・知識・経験・技術力を基軸とし、多様性を理解し、倫理観を持って、グローバル社会の未知な課題に対応できる「科学・技術の力で世界に貢献する人材」を育成することを目的とします。



URL : <http://www.ghrd.titech.ac.jp/>



グローバル理工人育成コースは、修了要件に留学経験が含まれています。単に留学に行くだけでなく、異文化の中でのディスカッションや、国際情勢に対する理解、英語スコアの向上、新しい事柄を自主的に始める方法を学ぶ等、国際的に活躍するために必要な準備を総合的に進められます。

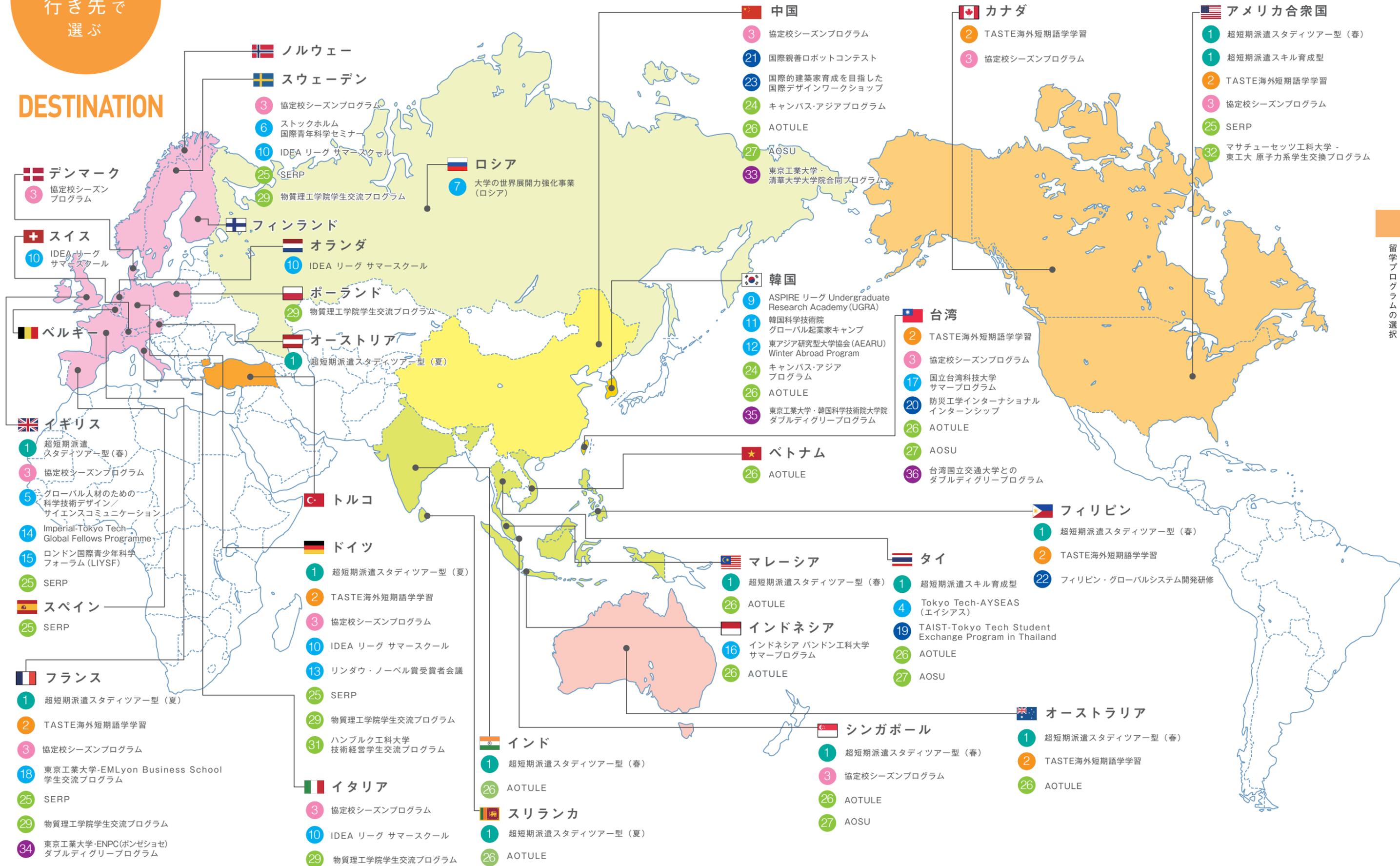


留学プログラムの選択

行き先で
選ぶ

DESTINATION

国・地域別短期プログラムマップ



留学プログラムの選択

プログラムの詳細については P17~ 留学プログラム一覧を参照ください。

あなたに向いている留学プログラム

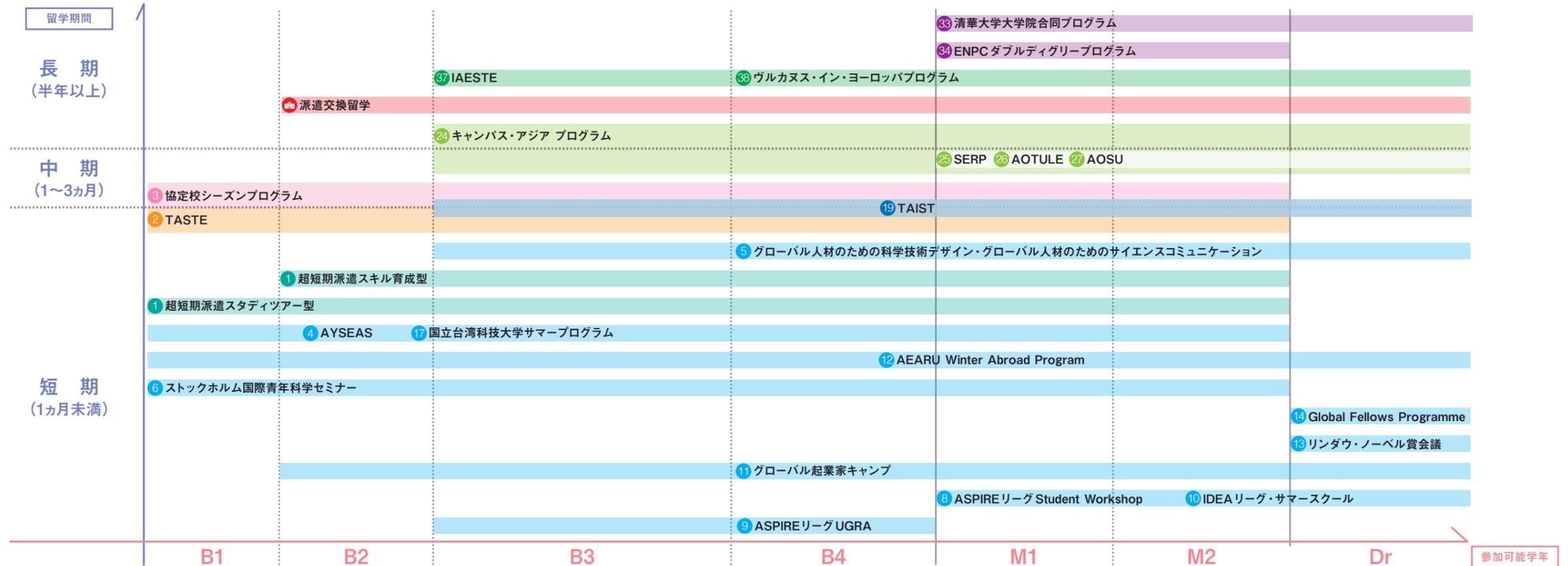
各プログラムの詳細はP17以降をご覧ください。

留学プログラムの選択

期間・学年で
選ぶ

TERM & APTITUDE

留学期間(縦軸)と
参加可能学年(横軸)を参考に
当てはまる留学プログラムを確認 ▶



TOKYO TECH STUDY ABROAD INFORMATION CENTER

TOKYO TECH
STUDY ABROAD
INFORMATION CENTER

留学情報館へ行こう!

- 場所** 大岡山キャンパス 南6号館4階405号室 留学情報館
- 開室時間** 平日 9:00~17:00
- MAIL** ryugaku.soudan@jim.titech.ac.jp
- URL** https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/abroad_concierge.html

留学情報館では、東工大生のための留学情報を一元的に提供しています。参加者募集中の留学プログラム情報や留学経験者による報告書、各国協定校のパンフレットや奨学金情報など自由に閲覧できますのでお気軽にお越しください。また、留学コンシェルジュサービスも行っています。



留学のこと。聞いてみたいときはココへ行こう!

留学コンシェルジュが
あなたを待っています!



日ごろから学生の海外派遣業務に携わっているスタッフが、留学プログラム、留学先や留学時期の選択、留学準備(語学学習含む)等様々な相談に対しアドバイスします。

迷ったら、
留学コンシェルジュに
気軽に相談に
行ってみよう!



例えばこんなとき
ご利用ください。

- ▶ 留学をしたいけど何から始めていいかわからない
- ▶ 留学プログラムが沢山あって、どのプログラムが自分に合っているかわからない

どんな人が相談に
応じてくれるの?

- ▶ 海外経験が豊富で、学内で留学プログラム業務に関わっている教職員がお応えします。



? 相談方法

面談(予約制)

左記サイトの質問事項に回答して、留学情報館のメールアドレス宛に送信してください。面談時間を改めてこちらからご連絡します。
※毎週水曜日 12:25 ~ 13:30 は 予約無しでも相談可能です。

メールでの相談

面談(予約制)同様、質問事項に回答、留学情報館のメールアドレス宛に送信してください。メールにて回答します。

留学プログラムの選択



超短期

超短期の留学で海外経験第一歩を踏み出したい方

1 実践型海外派遣プログラム (グローバル理工人育成コース)

世界トップレベルの大学での授業の聴講、学生交流、ラボ見学や、国際機関や現地企業の訪問を通じて、長期留学や海外でのキャリア形成に備える体験留学。

● 単位付与有

こんな方にオススメ!

将来長期留学を考えていて、色々な大学を見て回りたい。海外に行くのが初めて。異文化体験をしたい。体験留学をしたい。

主な応募資格	学士課程学生・修士課程学生 (国籍、学年、学院・系・コース等不問)		
奨学金	一定の条件を満たす学生に6~10万円が支給される可能性がある。(派遣地域により異なる) ※グローバル理工人育成コース所属生を優先する		
派遣期間	10日~2週間程度	使用言語	英語
問い合わせ先	南6号館4階405号室 グローバル人材育成推進支援室: ghrd.sien@jim.titech.ac.jp		

<http://www.ghrd.titech.ac.jp>



実践型海外派遣プログラム (グローバル理工人育成コース) の派遣先



超短期派遣スタディツアー型 (夏)

募集締切: 5月

プログラム国(派遣国)	訪問先大学等	日程	募集人数	費用
ドイツ オーストリア	アーヘン工科大学 ウィーン工科大学	9/1~9/12	10名	30万円
スリランカ	ペラデニヤ大学	-	10名	20万円
フランス	アール・ゼ・メティエ ソルボンヌ大学	9/8~9/19	10名	28万円



超短期派遣スタディツアー型 (春)

募集締切: 11月

プログラム国(派遣国)	訪問先大学等	日程	募集人数	費用
アメリカ合衆国	ワシントン大学	2/17~2/27	10名	26万円
フィリピン	デラサール大学 フィリピン工科大学	2/27~3/7	10名	13万円
インド	インド工科大学マドラス校、アムリタ大学	3/4~3/13	10名	17万円
オーストラリア	メルボルン大学	3/5~3/15	10名	22万円
シンガポール マレーシア	南洋理工大學、マラヤ大学 シンガポール工科大学	2/23~3/5	10名	18万円
英国	ヨーク大学、インペリアルカレッジロンドン ロンドン大学クイーンメアリー校	3/2~3/13	10名	27万円



超短期派遣スキル育成型

プログラム国(派遣国)	訪問先大学等	日程	募集人数	費用
タイ (異文化PBL)	チュラロンコン大学	8/26~9/4	10名	13万円
アメリカ合衆国 (リーダーシップ育成)	ジョージア工科大学	3/3~3/13	12名	29万円



語学

語学力を強化したい方、将来の長期留学に備えたい方

2 TASTE 海外短期語学学習

対象の大学で実施する短期語学研修プログラムに参加する者に対して申込の手続き支援と単位付与、経済支援を行います。

● 語学研修プログラムへの応募は各自

こんな方にオススメ!

夏休みや春休みを利用して語学力を向上させたい方!

主な応募資格	● 学士課程学生、修士課程学生 ● TOEIC 500点以上またはそれと同等の英語能力を有する者
奨学金	月額6~8万円 (派遣地域により異なる)
人数	年間30人程度 (予定)
応募締切	夏派遣: 3~9月、春派遣: 12~1月 ※各対象大学への申込はこれより早い。各自で申し込むこと。
問い合わせ先	南6号館4階405号室 留学情報館: ghrd.sien@jim.titech.ac.jp

<http://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/language.html#TASTE>



TASTE海外短期語学学習の留学先

夏派遣

対象国・地域	対象大学	日程
アメリカ合衆国 (英語)	ワシントン大学	7~9月の3週間
	カリフォルニア大学バークレー校	7~8月の3~6週間
	カリフォルニア大学デービス校	7~9月の4週間
カナダ (英語)	プリティッシュ・コロンビア大学	6~8月の4週間
	ウォータールー大学	7~8月の4週間
オーストラリア (英語)	クィーンズランド大学	7~12月の5週間
フランス (フランス語)	レンヌ第一大学	8月の2~3週間
ドイツ (ドイツ語)	ベルリン工科大学	6~7月の3~4週間
	ハノーバー大学	7~8月の3~4週間
台湾 (中国語)	国立台湾大学*	7~8月の4週間

春派遣

対象国・地域	対象大学	日程
アメリカ合衆国 (英語)	ワシントン大学	2~3月の3週間
	カリフォルニア大学デービス校	2~3月の4週間
カナダ (英語)	プリティッシュ・コロンビア大学	2~3月の4週間
オーストラリア (英語)	クィーンズランド大学	2~3月の5週間
フィリピン (英語)	デラサール大学*	2~3月の4週間
台湾 (中国語)	国立台湾大学*	3月の3週間

*の大学は各大学のウェブサイト等から直接申し込まず、先に留学情報館に申し込むこと。

3 協定校シーズンプログラム

こんな方にオススメ!

海外のトップクラスの大学の
授業を受けてみたい方!



協定校が行うサマースクール、ウインタースクールに参加し、主に英語で専門的な内容を学ぶ。応募手続きは各自で行い（*印の大学を除く）、東工大からは申込手続きの支援及び奨学金による経済的支援（条件・選考有）を行う。

<http://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/season.html#agreement>

問い合わせ先 留学情報館: ghrd.sien@jim.titech.ac.jp

●単位付与有 ●下記内容は変更の可能性あり

派遣先	タイプ	費用	日程	東工大締切
カリフォルニア大学 バークレー校 (米国)	講義受講	授業料 USD550/ unit その他	5月～8月の 3～12週間	3月～5月
カリフォルニア大学 サンタバーバラ校 (米国)	講義受講	授業料 USD280/ unit その他	6月～9月の 3～10週間	4月～6月
ブリティッシュ・ コロンビア大学 (カナダ)	講義受講	参加費 CAD5,250 (宿舎込)	6月と7月の4週間	4月～5月
ケンブリッジ大学 (英国)	講義受講	授業料 GBP1,390 (宿舎別)	7月と8月の2週間	5月
リンシェーピン大学 (スウェーデン)*	講義受講	授業料免除 (宿舎別)	6月～7月の4週間	2月
アーヘン工科大学 (ドイツ)	講義受講	授業料 EUR1,990～3,750 (宿舎別)	6月～8月の 2～4週間	4月～6月
ベルリン工科大学 (ドイツ)	講義受講	授業料 EUR950～2,300 (宿舎別)	6月～8月の 2～4週間	4月～6月
ハノーバー大学 (ドイツ)*	研究	参加費 EUR2,700 (宿舎込)、 EUR400/月の奨学金	5月～7月の11週間	1月
デンマーク工科大学 (デンマーク)*	講義受講	授業料免除	6月～8月の3週間	2月
グルノーブル工科大学 (フランス)*	講義受講	授業料免除 (宿舎別)	6月～7月の5週間	2月
トレント大学 (イタリア)*	講義受講	参加費 EUR450 (宿舎込)	1月～2月の2週間 7月の2週間	9月 3月
浙江大学 (中国)*	研究	授業料免除	6月～8月の8週間	2月
中国科学技術大学 (中国)*	講義受講	授業料免除	8月の2週間	4月
シンガポール工科大学 (シンガポール)*	研究	授業料免除 (宿舎別)	6月～8月の11週間	1月
南洋理工科大学 (シンガポール)*	講義受講	授業料免除 (宿舎別)	6月～7月の 2～6週間	3月

*の大学は各大学のウェブサイト等から直接申し込まず、先に留学情報館に申し込むこと。

4 Tokyo Tech-AYSEAS (エイシヤス) Tokyo Tech-Asia Young Scientist and Engineer Advanced Study Program



東工大生がアジアに赴き、現地・近隣国の大学生と共に企業・政府機関・大学などを訪問する。参加学生は、科学者・技術者の卵として日本も含めたアジアの開発・発展における科学技術の役割というテーマの下、現地調査で得た知見に基づきディスカッションを行い、現地訪問最終日に各ディスカッショングループとしての結論を発表する。



こんな方にオススメ! 語学力を向上させたい方! 海外で友達を作りたい方!

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/skill.html#ayseas>

派遣先	2020年度: タイ	期間	8月下旬～9月上旬の海外派遣を含む6月～10月
主な応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ●東工大正規課程学生 (学士、修士) ●国籍・性別・学年・学院・系・コース等は不問 ●プログラムは全て英語で行われるため、TOEFL iBT80またはTOEIC750相当の英語力が望ましい。 <small>※詳細は募集要項で確認のこと</small>		
奨学金	旅費 (航空券・ホテルなどを含め15万円程度) は原則自費。ただし、奨学金 (約7万円) 給付の可能性あり。 ※国費留学生、外国政府派遣留学生は奨学金受給の対象外。		
人数	15名		
募集締切	5月下旬	備考	
問い合わせ先	留学生交流課: ayseas@jim.titech.ac.jp		

5 グローバル人材のための科学技術デザイン-海外研修プログラム (学士課程) グローバル人材のためのサイエンスコミュニケーション-海外研修プログラム (大学院課程)



サイエンスと社会・アート・デザインは、どのようにつながり、どのように支えあっているか。両者をつなぐ、ロンドンの科学博物館や科学政策機関の現場での研修を通じ、科学のさらなる広がりやポテンシャルを学び総合的なサイエンスコミュニケーション能力を高める。

こんな方にオススメ! SCの本場イギリスで学びたい!

派遣先	イギリス	期間	10日～2週間 (夏期8・9月) 予定
主な応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ●学士課程3、4年生 ●大学院課程学生 (日本人学生・留学生) 		
奨学金	2019年度実績: 6～10万円程度		
人数	10名程度		
募集締切	6月	備考	
問い合わせ先	環境・社会理工学院 融合理工学系 野原研究室: hiraki.m.aa@m.titech.ac.jp		

6 スtockホルム国際青年科学セミナー (SIYSS)



スウェーデン青年科学者連盟がノーベル財団の後援を得て主催しているセミナーで、将来の科学技術を担う世界の優秀な若者が一堂に会し、1週間程の日程で交流するプログラム。派遣者は12月初旬に行われるノーベル賞授賞式への出席を含む、他国学生との交流やストックホルム近郊の大学・研究機関への訪問、ノーベル賞受賞者によるセミナー等に参加する。



こんな方にオススメ! 学術交流をして見識を広げたい!

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/relationship.html#siyss>

派遣先	スウェーデン・ストックホルム	期間	12月上旬の9日間
主な応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ●学士課程学生、大学院課程学生 ●18～24歳 (参加時) ●日本国籍 		
奨学金	日当、往復航空費、現地でのSIYSS行事参加費用等		
人数	各分野1名 (計2名) ※本学推薦枠: 制限なし		
募集締切	6月下旬～7月上旬	備考	2018年度 本学から1名参加実績あり
問い合わせ先	留学生交流課 (派遣担当): hakenryugaku@jim.titech.ac.jp		

7 大学の世界展開力強化事業(ロシア)



健康・医療産業や原子力エネルギー産業に資する中心的な科学技術である生命工学、医用工学、環境科学、原子核工学分野における日露間の産業発展に寄与できる若手技術系人材の育成を、本学がロシアのトップ大学と共同で実施する。具体的には、学生派遣および受入の長期・短期プログラム、日露学生交流フォーラムを実施予定。



こんな方にオススメ! 学術交流をして見識を広げたい!

<http://www.iuep-russia.titech.ac.jp>

派遣先	モスクワ国立大学、ロシア国立原子力研究大学	期間	短期:2週間(9月予定)、長期:3か月(9月~12月予定)
主な応募資格	生命理工学コース・ライフエンジニアリングコース・原子核工学コースの学士課程3年生以上		
奨学金	10万円/月		
人数	短期12名、長期3名		
募集締切	別途、募集案内に掲載	備考	
問い合わせ先	大学の世界展開力強化事業(ロシア) 事務室:sekai-russia@bio.titech.ac.jp		

8 ASPIRE リーグ Student Workshop



ASPIRE リーグは、香港科技大学、韓国科学技術院、南洋理工大学、清華大学、本学のアジア理工系トップ5大学で構成されたコンソーシアム。毎年7月に議長校で開催されるフォーラムに合わせ、学生ワークショップを開催。特定のテーマに関連した講義や研究施設見学、グループワーク等の活動に参加し、最終日にグループ発表を行う。



こんな方にオススメ! 学術交流をして見識を広げたい!

https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/relationship.html#aspire_stws

派遣先	加盟大学所属国(2020年は日本(東工大)で開催)	期間	2020年6月29日~7月3日
主な応募資格	●大学院課程学生 ●英語で議論が可能であること。●他の加盟大学の学生との交流に関心があること。		
奨学金	プログラム開催期間中の宿泊費、食費、交通費等は本学が負担する。		
人数	5名		
募集締切	4月(予定)	備考	海外開催の場合は、渡航費等、費用の一部を本学が支援する。
問い合わせ先	国際部国際連携課 企画・調整グループ:aspiretokyotech@jim.titech.ac.jp		

9 ASPIRE リーグ Undergraduate Research Academy



7月に4日程度、ASPIRE リーグ加盟大学にて開催されているサマープログラム。特定のテーマに関するレクチャー、施設見学、ディスカッション等の活動に参加し、加盟大学の学生との交流を通して、相互理解を深める。またテーマに関連した自分の研究について発表を行う。



こんな方にオススメ! 学術交流をして見識を広げたい!

https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/relationship.html#aspire_ugra

派遣先	加盟大学所属国(2020年は韓国(韓国科学技術院)で開催)	期間	2020年7月上旬~中旬の4日間(予定)
主な応募資格	●学士課程学生(研究テーマが決まっていること) ●英語で議論が可能であること。●他の加盟大学の学生との交流に関心があること。		
奨学金	渡航費等、費用の一部を本学が支援する。※国費留学生、外国政府派遣学生は奨学金受給の対象外。		
人数	5名		
募集締切	5月(予定)	備考	現地での宿泊費、食費等は、主催大学が負担。保険や現地交通費、渡航費等は本人負担。
問い合わせ先	国際部国際連携課 企画・調整グループ:aspiretokyotech@jim.titech.ac.jp		

10 IDEA リーグ・サマースクール



本学が加盟しているASPIRE リーグとIDEA リーグ(加盟大学:アーヘン工科大学、デルフト工科大学、スイス連邦工科大学チューリッヒ校、ミラノ工科大学、シャルマーズ工科大学)は2011年より両リーグの学生交流プログラムへの学生の相互派遣を行っている。



こんな方にオススメ! 学術交流をして見識を広げたい!

https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/season.html#idea_summer

派遣先	加盟大学所属国	期間	2020年7月~10月の4-5日間(予定)
主な応募資格	●大学院課程学生 ●英語で議論が可能であること ●ASPIRE リーグ、IDEA リーグの加盟大学の学生との交流に関心があること。		
奨学金	渡航費等、費用の一部を本学が支援する。※国費留学生、外国政府派遣学生は奨学金受給の対象外。		
人数	各プログラム1名(本学での候補者選出後、IDEA リーグ事務局に推薦。各スクール開催大学による最終審査後、参加の可否が決定される。)		
募集締切	5月(予定)	備考	現地での宿泊費、食費等は、主催大学が負担。保険や現地交通費、渡航費等は本人負担。
問い合わせ先	国際部国際連携課 企画・調整グループ:aspiretokyotech@jim.titech.ac.jp		

11 韓国科学技術院 グローバル起業家キャンプ



本学が加盟しているASPIRE リーグ加盟校の韓国科学技術院が同技術院の協定校およびASPIRE リーグ加盟大学の起業に関心がある学生向けに実施しているサマーキャンプ。起業に関する講義を受講、世界各国の参加者とディスカッションやグループワークを行い、起業に関する知識を深めるとともに国際交流を行う。



こんな方にオススメ! 学術交流をして見識を広げたい!

https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/relationship.html#partner_kaist

派遣先	韓国(韓国科学技術院)	期間	2020年7月上旬~中旬の1週間
主な応募資格	起業に関心がある学士課程学生(1年生を除く)、大学院課程学生。		
奨学金	渡航費等、費用の一部を本学が支援する。※国費留学生、外国政府派遣学生は奨学金受給の対象外。		
人数	若干名		
募集締切	5月(予定)	備考	現地での宿泊費、食費等は主催大学が負担。保険や現地交通費、渡航費等は本人負担。
問い合わせ先	国際部国際連携課 企画・調整グループ:aspiretokyotech@jim.titech.ac.jp		

12 東アジア研究型大学協会(AEARU) Winter Abroad Program



AEARUは東アジアの19大学によって構成されるコンソーシアム。AEARUの他加盟大学の参加学生と共に、韓国文化や言語、国際関係の学習を通して相互理解を深める。



こんな方にオススメ! 学術交流をして見識を広げたい!

https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/relationship.html#aearu_winter_2019

派遣先	韓国(延世大学校)	期間	2020年1月中旬~2月上旬の2週間
主な応募資格	本学所属の学生(学部生・大学院生)		
奨学金	渡航費等、費用の一部を本学が支援する。※国費留学生、外国政府派遣学生は奨学金受給の対象外。		
人数	若干名		
募集締切	5月(予定)	備考	授業料、プログラム開催期間中の滞在費等は開催大学が負担。
問い合わせ先	国際部国際連携課 企画・調整グループ:kokuren.aearu@jim.titech.ac.jp		

13 日本学術振興会 (JSPS) リンダウ・ノーベル賞受賞者会議



リンダウ・ノーベル賞受賞者会議は、世界各国の若手研究者の育成を目的として1951年に開設され、毎年リンダウ(Lindau:ドイツ南部のボーデン湖に面する保養地)において1週間程度の日程で開催されている。毎年20名程度のノーベル賞受賞者が招かれ、各国から集まった若手研究者に対して講演を行うと共に、参加者とのディスカッションに応じるものである。



こんな方にオススメ! 学術交流をして見識を広げたい!

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/relationship.html#lindau>

派遣先	ドイツ・リンダウ	期間	毎年6月から8月のうち1週間
主な応募資格	下記の①及び②の条件を満たす必要がある。 ①日本国籍を持つ者又は我が国に永住を許可されている外国人であって、申請時に本学に所属する博士課程学生又はポスドク研究者であること。 ②過去に本会議に参加したことがなく、会議開催時に35歳未満であること。		
奨学金	①所属機関から会場への往復交通費(外国旅費・内国旅費) ②会議参加費(主催者が提供する宿泊施設の使用に要する経費・食事が含まれる)		
人数	16名以内(年度、分野により異なる)※本学推薦枠:制限なし		
募集締切	7月中旬~8月上旬	備考	
問い合わせ先	留学生交流課(派遣担当): hakenryugaku@jim.titech.ac.jp		

14 Imperial-Tokyo Tech Global Fellows Programme (GFP)



英国インペリアル・カレッジ・ロンドンの博士後期課程学生と寝食を共にしながら、専門分野の垣根を越えて世界規模の課題、持続可能な開発目標SDGsについて考える約1週間の合宿型国際交流プログラム。ロンドン又は東京において毎年交代で開催される。2020年は9月に東京で開催。



こんな方にオススメ! 多様なバックグラウンドを持つ学生と協力して、世界共通の課題に立ち向かいたい方。

<http://www2.gakumu.titech.ac.jp/gtp/index.html>

派遣先	東京(研究室滞在はロンドン)	期間	2020年9月14日~9月18日
主な応募資格	博士後期課程学生 (国籍、コース・専攻は不問、非正規課程学生を除く。)		
奨学金	宿泊先及び一部食事は大学より提供/インペリアルでの研究室滞在を行う者には、奨学金(8万円)給付の可能性あり。		
人数	18名		
募集締切	2020年5月~6月頃	備考	本プログラム終了後に希望者はインペリアルにて3週間研究室滞在できるチャンスあり。
問い合わせ先	留学生交流課: intl.sgu@jim.titech.ac.jp		

15 ロンドン国際青少年科学フォーラム (LIYSF)



世界各国から科学に興味がある学生(500名程度)が集い、様々なセミナー、ディベートが実施される。著名な科学者による特別講義、英国内の大学や研究機関への訪問も行われる。



こんな方にオススメ! 学術交流をして見識を広げたい!

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/relationship.html#liysf>

派遣先	イギリス・ロンドン	期間	7月下旬~8月上旬の2週間程度
主な応募資格	参加時に学士課程2年生以上(フォーラム参加時に21歳以下の者)		
奨学金			
人数	5名程度		
募集締切	3月~4月頃	備考	参加費 2,095ポンド (2020年実績、毎年変動有り)
問い合わせ先	留学生交流課(派遣担当): hakenryugaku@jim.titech.ac.jp		

16 インドネシアバンドン工科大学サマープログラム



アジア・オセアニア地域から派遣された学生やバンドン工科大学の学生らとともに、寮生活を送りながら、講義受講、研究機関・インフラ施設訪問、現地の言語・文化学習、英語によるプレゼン、郊外へのエクスカージョンに参加します。ジャワ島に位置するバンドンは夏でも冷涼な気候で知られています。



こんな方にオススメ! 学術交流をして見識を広げたい!

<http://www.eng3.e.titech.ac.jp/>

派遣先	バンドン工科大学(インドネシア・バンドン)	期間	夏季(7~8月頃)の2~3週間程度
主な応募資格	工系3学院(工学院、物質理工学院、環境・社会理工学院)に所属する学士課程・修士課程・博士課程の学生		
奨学金	7万円(2018年度実績)		
人数	2~5名程度		
募集締切	5~6月頃	備考	
問い合わせ先	工系国際連携室: ko.intl@jim.titech.ac.jp		

17 国立台湾科技大学サマープログラム



親日派も多く、空路約3時間にある台湾は、初めての留学先として最適な場所のひとつです。寮生活を送りながら、台湾科技大学の学生らとともに講義受講、台湾の言語・文化学習、台湾を代表する企業への訪問、英語によるプレゼン、郊外へのエクスカージョン等に参加します。



こんな方にオススメ! 学術交流をして見識を広げたい!

<http://www.eng3.e.titech.ac.jp/>

派遣先	国立台湾科技大学(台湾・台北)	期間	夏季(8月予定)の2週間程度
主な応募資格	工系3学院(工学院、物質理工学院、環境・社会理工学院)に所属する学士課程・修士課程の学生		
奨学金			
人数	15名程度		
募集締切	5~6月頃	備考	
問い合わせ先	工系国際連携室: ko.intl@jim.titech.ac.jp		

18 東京工業大学-EMLyon Business School学生交流プログラム Tokyo Institute of Technology-EMLyon Business School Students Exchange Program



EMLyon Business School(フランス)との部局間協定に基づき、学生の受入・派遣(使用言語:英語)

こんな方にオススメ! 学術交流をして見識を広げたい!

派遣先	フランス	期間	半年以内
主な応募資格	環境・社会理工学院イノベーション科学系所属学生、及び技術経営専門職学位課程所属学生		
奨学金	なし		
人数	2名		
募集締切	4月頃、11月頃	備考	応募の詳細は、イノベーション科学系及び技術経営専門職学位課程の学生にメールで通知
問い合わせ先	田町環境・社会理工学院事務グループ: ens.tam@jim.titech.ac.jp		



専門

短期間で専門分野の研修を行いたい方

19 TAIST-Tokyo Tech Student Exchange Program in Thailand

東工大、タイ国立科学技術開発庁、タイの4大学による国際連携大学院TAIST(タイスト)を活用した学生交流プログラム。自動車工学、組込情報システム、エネルギー資源工学のいずれかのコースに参加し、バンコク郊外のタイランドサイエンスパークにて東工大教員によるTAIST講義の受講や関連分野の研究室でインターンシップに取り組む。



こんな方にオススメ! 海外の大学で研究活動をしたい!

https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/skill.html#taist

派遣先	タイ	期間	9月から3月の間の12日~1ヶ月程度(各コースによる)
主な応募資格	●東工大正規課程学生 ●国籍、性別は不問 ●学年は各コースの募集要項参照 ●自動車工学、組込情報システム、エネルギー資源工学のいずれかの分野の基礎知識を有する者	備考	
奨学金	旅費(渡航費、滞在費等を含む10~15万円程度)は原則自費。ただし、奨学金(約7万円)給付の可能性あり。	募集締切	各コースの募集要項参照
人数	20名程度	問い合わせ先	国際事業課 TAIST事務局: taist@jim.titech.ac.jp

20 防災工学インターナショナルインターンシップ

国際大学院プログラム「レジリエントな都市構築に貢献する環境デザイナー育成プログラム」やこれに連動する「環境デザイン特別専門学修プログラム」で推奨する海外インターンシップで、実際に海外に赴き、現地でのカウンターパートの大学教員の指導のもと、現地学生と協働作業で、都市防災を対象とした調査・研究・資料収集・レポート作成並びに発表を行う。



こんな方にオススメ! 短期間で専門分野の研修をしたい!

https://www.titech.ac.jp/english/graduate_school/international/graduate_program_a/program6.html

派遣先	台湾	期間	9月の約2週間
主な応募資格	●大学院課程学生(日本人学生・留学生) ●大学院科目「International Internship」履修者を優先とする	備考	
奨学金		募集締切	5月(変更の可能性あり)
人数	10名	問い合わせ先	土木・環境工学系 二羽淳一郎 メール: jniwa@cv.titech.ac.jp

21 国際親善ロボットコンテスト(International Design Contest:IDCロボコン)

毎年異なるコンテストルールが初日に与えられ、国際混成チームを構成し、チーム毎に2週間でロボットを設計・製作して最終日にコンテストを行う。言葉の壁や異なる国の文化や習慣を超えて、協働してものを作る体験を通して国際的もの作りの難しさや楽しさを学ぶ。



こんな方にオススメ! もの作りと異文化体験を同時にしたい!

http://www.idc-robotcon.org/index.html

派遣先	ブラジル・フランス・アメリカ・中国・タイ・韓国・シンガポール(2020年は中国・清華大学)	期間	7月か8月の2週間
主な応募資格	●システム創造設計受講生	備考	数年に一度日本で開催する
奨学金	(交通費・滞在費・参加費基本無料)	募集締切	毎年4月
人数	4名	問い合わせ先	システム創造設計のガイダンス時に説明

22 フィリピン・グローバルシステム開発研修

フィリピン大学の学生および、セブシティにある日系企業の現地エンジニアとチームベースでのシステム開発演習(市場調査・要求分析から製品アプリの試作まで)を実施します。また、その準備としてグローバルシステム開発コミュニケーションに関するトレーニングを実施します。



こんな方にオススメ! 短期間で専門分野の研修をしたい!

派遣先	フィリピン・セブシティ	期間	2月下旬~3月上旬の2週間(予定)
主な応募資格	大学院課程学生(日本人学生・留学生)	備考	
奨学金		募集締切	募集要項を参照
人数	3~4名	問い合わせ先	情報理工学院IT特別教育プログラム事務局: jim@itpro.titech.ac.jp

23 国際的建築家育成を目指した国際デザインワークショップ

このプログラムでは、中国の上海および課題数地の都市に滞在し、現地の教員や学生等との共同により、約2週間の国際デザイン・ワークショップを行う。急速な発展を遂げている中国国内の建築・都市を視察し、調査および設計案の作成やプレゼンテーションを通して、真に国際性豊かな創造性を身につけることが期待される。



こんな方にオススメ! 短期間で専門分野の研修をしたい!

派遣先	中国・同済大学ほか	期間	11月下旬頃の15日間
主な応募資格	環境・社会理工学院 建築学系 修士課程	備考	
奨学金		募集締切	8月上旬頃
人数	約15名	問い合わせ先	環境・社会理工学院 建築学系 村田涼: murata.r.ac@m.titech.ac.jp



研究

数ヶ月程度、専門科目履修や研究室所属したい方

24 キャンパス・アジア プログラム

韓国科学技術院(KAIST・韓国)及び清華大学(中国)と協力し、卓越した科学技術の知識と同時に、コミュニケーション力、創造的思考、問題解決力などを併せ持つ、世界をリードするグローバル人材を育成する研究重視型教育プログラム。サマースクールも実施している。



こんな方にオススメ! ●中国、韓国で経験を積みたい ●研究室に所属し研究活動したい!

http://www.ipo.titech.ac.jp/campusasia/japanese/

派遣先	KAIST(韓国)、清華大学(中国)	期間	1ヶ月~10ヶ月
主な応募資格	●学士課程3年生以上及び大学院課程学生 ●KAISTサマースクール(授業型)は学士課程2年生以上及び大学院課程学生 ●清華大学サマースクールは学士課程1年生以上及び大学院修士課程学生 ●清華大は日本国籍保持者、KAISTは日本国籍および中国籍保持者に限定	備考	詳細はWEBサイト、募集要項を参照のこと
奨学金	奨学金、航空券、海外旅行保険支給、及び宿舎を無償もしくは安価提供	募集締切	WEBサイトを確認のこと
人数	各大学5名程度	問い合わせ先	留学生交流課 キャンパス・アジア事務局 電話: 5734-2984 メール: campusasia@jim.titech.ac.jp

25 Summer Exchange Research Program (SERP)

工系3学院がSERP協定を結んでいる大学に、本学に在籍したまま、3ヶ月程度留学するプログラム。東工大に授業料を支払うことで、留学先の授業料が免除になる。留学先の大学では、研究室に所属し研究活動を行う。



こんな方にオススメ! 研究室に所属し研究活動したい!

http://www.eng3.e.titech.ac.jp http://www.eng3.e.titech.ac.jp/~inter/inter-j-exchange.html

派遣先	ケンブリッジ大学、オックスフォード大学、ウォリック大学 サウサンプトン大学、ソルボンヌ大学、アーヘン工科大学、マドリッド工科大学 ウィスコンシン大学マディソン校、カリフォルニア大学サンタバーバラ校、カルスタード大学	期間	通常3ヶ月以内 (6月~9月) ※一部のみ5月~7月、9月~11月)
主な応募資格	●工系3学院(工学院、物質理工学院、環境・社会理工学院※)に所属する本学学士課程最終学年の学生及び大学院課程学生(国籍不問) ●TOEFL(iBT) 70点、TOEIC 650点相当以上の英語能力がある者。 ただし、これ以下の場合でも、現地語ができるなど特別な理由がある場合には、その旨を記した理由書(様式任意)を添えて申請すること。 ●工系や大学で実施している国際交流事業や関連する講義等に積極的に参加している学生は選考において考慮する。 ※但し、社会人学生は対象外	備考	次の場合は本プログラムの支援の対象外 ●特定の研究室に属して研究などを行うことなく、講義受講等による単位取得を留学の主目的とする場合 ●東工大との共同研究をする場合 ●学位論文研究等の一部を実施する場合
奨学金	派遣(留学)経費の一部を支援	募集締切	毎年1月の予定。募集の告知は工系ホームページに掲載及び工系3学院教員に連絡する。
人数	各校2名程度	問い合わせ先	工系国際連携室 ポスト番号: H-106 内線: 3969 メール: ko.intl@jim.titech.ac.jp

26 AOTULE Student Exchange Program (AOTULE)

工系3学院がAOTULE協定を結んでいる大学に、本学に在籍したまま、3ヶ月程度留学するプログラム。東工大に授業料を支払うことで、留学先の授業料が免除になる。留学先の大学では、研究室に所属し研究活動を行う。



こんな方にオススメ! 研究室に所属し研究活動したい!

http://www.eng3.e.titech.ac.jp http://www.eng3.e.titech.ac.jp/~inter/inter-j-exchange.html

派遣先	右記の大学の各工学部(研究科): ムルボルン大学、清華大学、国立台湾大学、香港科技大学、パドボン工科大学、韓国科学技術院(KAIST)、インド工科大学マドラス校、マラヤ大学、南洋理工大学、チュラロンコン大学、ハノイ工科大学、モントゥワ大学	期間	通常3ヶ月以内
主な応募資格	●工系3学院(工学院、物質理工学院、環境・社会理工学院※)に所属する大学院課程学生(国籍不問)。1月募集に限り学士最終学年生も可。 ●TOEFL(iBT) 70点、TOEIC 650点相当以上の英語能力がある者。 ただし、これ以下の場合でも、現地語ができるなど特別な理由がある場合には、その旨を記した理由書(様式任意)を添えて申請すること。 ●工系や大学で実施している国際交流事業や関連する講義等に積極的に参加している学生は選考において考慮する。 ※但し、社会人学生は対象外	備考	①次の場合は本プログラムの支援対象外 ●特定の研究室に属して研究などを行うことなく、講義受講等による単位取得を留学の主目的とする場合 ●東工大との共同研究をする場合 ●学位論文研究等の一部を実施する場合 ②本プログラム以外にも各AOTULE加盟大学が主催する短期交換留学プログラム(学部生含む)があるので、これらの詳細については工系国際連携室まで問い合わせること。
奨学金	派遣(留学)経費の一部を支援	募集締切	毎年1月・5~6月・9~10月の計3回を予定。募集の告知は工系ホームページに掲載及び工系3学院教員に連絡する。
人数	各校2名程度	問い合わせ先	工系国際連携室 ポスト番号: H-106 内線: 3969 メール: ko.intl@jim.titech.ac.jp

27 アジア・オセアニア重点大学交流プログラム Asia-Oceania Strategic Universities Exchange Program: AOSU

工系3学院がAOSU協定を結んでいる大学に、本学に在籍したまま、3ヶ月程度留学するプログラム。東工大に授業料を支払うことで、留学生の授業料が免除になる。留学先の大学では、研究室に所属し研究活動を行う。



こんな方にオススメ! 研究室に所属し研究活動したい!

<http://www.eng3.e.titech.ac.jp/~inter/inter-j-exchange.html>

派遣先	武漢理工大学(中国)、国立成功大学(台湾)、タマサート大学(タイ)、シンガポール工科大学(シンガポール)	期間	通常3ヶ月以内
主な応募資格	<ul style="list-style-type: none"> 工系3学院(工学院、物質理工学院、環境・社会理工学院※)に所属する大学院課程学生(国籍不問)。1月募集に限り学士最終学年生も可。 TOEFL(iBT)70点、TOEIC 650点相当以上の英語能力がある者。但し、これ以下の場合でも、現地語ができるなど特別な理由がある場合には、その旨を記した理由書(様式任意)を添えて申請すること。 工系や大学で実施している国際交流事業や関連する講義等に積極的に参加している学生は選考において考慮する。 ※但し、社会人学生は対象外	備考	次の場合は本プログラムの支援対象外 <ul style="list-style-type: none"> 特定の研究室に属して研究などを行うことなく、講義受講等による単位取得を留学の主目的とする場合 東工大との共同研究をする場合 学位論文研究等の一部を実施する場合
奨学金	派遣(留学)経費の一部を支援	募集締切	毎年1月・5~6月・9~10月の計3回を予定。募集の告知は工系ホームページに掲載及び工系3学院教員に連絡する
人数	各校2名程度	問い合わせ先	工系国際連携室 ポスト番号:H-106 内線:3969 メール:ko.intl@jim.titech.ac.jp

28 工系3学院主体の部局間交流協定、または大学間交流協定を結んでいる大学との交流

前項SERP・AOTULE・AOSU以外の大学で旧学科/専攻間・部局間交流協定や大学間交流協定を結んでいる大学への派遣・留学に対する奨学金の給付。授業料不徴収の取り決めは無し。



こんな方にオススメ! 研究室に所属し研究活動したい!

<http://www.eng3.e.titech.ac.jp> <http://www.eng3.e.titech.ac.jp/~inter/inter-j-exchange.html>

派遣先	大学HP:全学及び部局間協定一覧参照	期間	指定なし(1年以内)
主な応募資格	<ul style="list-style-type: none"> 工系3学院(工学院、物質理工学院、環境・社会理工学院※)に所属する大学院課程学生(国籍不問)。1月募集に限り学士最終学年の学生も可。 TOEFL(iBT)70点、TOEIC 650点相当以上の英語能力がある者。ただし、これ以下の場合でも、現地語ができるなど特別な理由がある場合には、その旨を記した理由書(様式任意)を添えて申請すること。 工系や大学で実施している国際交流事業や関連する講義等に積極的に参加している学生は選考において考慮する。 ※但し、社会人学生は対象外	備考	次の場合は本プログラムの支援対象外 <ul style="list-style-type: none"> 特定の研究室に属して研究などを行うことなく、講義受講等による単位取得を留学の主目的とする場合 東工大との共同研究をする場合 学位論文研究等の一部を実施する場合
奨学金	派遣(留学)経費の一部を支援	募集締切	毎年1月・5~6月・9~10月の計3回を予定。募集の告知は工系ホームページに掲載及び工系3学院教員に連絡する。
人数	指定なし	問い合わせ先	工系国際連携室 ポスト番号:H-106 内線:3969 メール:ko.intl@jim.titech.ac.jp

29 物質理工学院学生交流プログラム



物質理工学院で交流協定を結んでいる大学・研究機関への派遣・留学

こんな方にオススメ! 研究室に所属し研究活動したい!

派遣先	ジェノバ大学(イタリア)、ワルシャワ大学(ポーランド)、ヨンショーピング大学(スウェーデン)、フランス国家計量標準研究所(フランス)、ドイツ航空宇宙センター(ドイツ)、イタリア学術会議 - 物質化学・エネルギー技術研究所(イタリア)、フランス国立航空宇宙研究所(フランス)、他	期間	3ヶ月~6ヶ月
主な応募資格	●物質理工学院の学生 ●修士課程以上(一部学部生)	募集締切	4月、7月、12月頃
奨学金	未定(別途、工系3学院学生交流プログラムに合格した場合は一部支援あり。)	問い合わせ先	smct_kokusai@mac.titech.ac.jp
人数	各1名程度		

30 環境リーダー育成国際連携拠点の創出

短期間、本学の学生を海外の研究機関に派遣して、研究を実施させる。

こんな方にオススメ! 研究室に所属し研究活動したい!

派遣先	特定せず	期間	2週間程度~
主な応募資格	●環境・社会理工学院融合理工学系の日本人学生(学士課程学生、大学院課程学生)	備考	日本学生支援機構への単年度申請であるため、支援が得られない場合は募集を行わない。
奨学金	6~8万円/月	募集締切	月次のJASSOへの書類提出締切に準じる。
人数	年度内最大6名	問い合わせ先	環境・社会理工学院 融合理工学系 時松宏治:tokimatsu.k.ac@m.titech.ac.jp

31 東京工業大学-ハンブルク工科大学技術経営学生交流プログラム Tokyo Institute of Technology-Hamburg University of Technology MOT Students Exchange Program



ハンブルク工科大学(ドイツ)との部局間協定に基づく、学生の受入・派遣(使用言語:英語)

こんな方にオススメ! 研究室に所属し研究活動したい!

派遣先	ドイツ	期間	半年以内
主な応募資格	環境・社会理工学院イノベーション科学系所属学生、及び技術経営専門職学位課程所属学生	備考	応募の詳細は、イノベーション科学系及び技術経営専門職学位課程の学生にメールで通知
奨学金	なし	募集締切	4月頃、11月頃
人数	2名	問い合わせ先	田町環境・社会理工学院事務グループ: ens.tam@jim.titech.ac.jp

32 マサチューセッツ工科大学 - 東工大 原子力系学生交換プログラム Tokyo Tech-MIT Student Exchange Program



MITと本学の間の原子力系単位互換、授業料不徴収を伴う学生交換プログラム。MITでは所定の原子力工学入門科目を必修とするが、それ以外は学部授業の広範な科目を選択可能。MIT教員の指導の下、研究活動を行うこともできる。



こんな方にオススメ! 研究室に所属し研究活動したい!

<http://www.eng3.e.titech.ac.jp/~inter/inter-j-exchange-MIT.html>

派遣先	マサチューセッツ工科大学(アメリカ合衆国)	期間	学士課程4年次8月~1月末
主な応募資格	応募時に以下の系に所属し、出発時に特定課題研究が修了見込みの学生(修了できない場合は留学取り消し)。修士進学する系に制約は無し。 ▶工学院 機械系/電気電子系 ▶物質理工学院 材料系/応用化学系 ▶環境・社会理工学院 融合理工学系 ●TOEFL iBT100点以上がMITの留学受入要件。(派遣される年の4月末までに上記を取得できない場合は、留学取り消し) ●GPAは4.5スケールで3.5以上を目安とする。 ●MITは就学生に対してIntellectual curiosity(知的好奇心)と研究に対する創造性あるSpark(ひらめき)を求めていることから、これに応じてMITでの学習、研究、交流活動に積極的に参画できる者。 ●MIT学生は日本に深い関心を持っていることから、これに応じた日本の文化を広める交流活動ができる者。	備考	2020年現在、本プログラムはパイロットプログラムにつき、協定が更新されない場合は、募集中止となる。
奨学金	なし(応募者が各自、外部奨学金を申請・取得することを強く奨励する)	募集締切	10月
人数	2名	問い合わせ先	工系国際連携室: mitp.admin@jim.titech.ac.jp



学位取得

海外の大学で学位取得を目指す方

33 東京工業大学・清華大学大学院合同プログラム

中国の清華大学と東工大が合同で大学院の教育を行うプログラム。修士課程は、両大学の教員の指導を受けながら研究を行い、両大学の修士号取得を目指すダブル・ディグリープログラムである。修了に要する標準期間は東工大で2年6ヵ月、清華大で2年間。(清華大での滞在期間1年間)博士課程は、両大学の教員の指導を受けながら研究を行い、所属大学の博士号を取得する合同プログラムである。ナノテクノロジーコース、バイオコース、社会理工学コースの3コースから選択可能。(使用言語: 中国語、日本語、英語)



こんな方にオススメ! 海外の大学で学位を取得したい!

http://www.ipo.titech.ac.jp/tsinghua/

派遣先	中国・清華大学	期間	修士▶2年6ヶ月 博士▶3年
主な応募資格	修士▶学士の学位を有していること(見込みを含む) 博士▶修士の学位を有していること(見込みを含む)	備考	●修士課程は入学試験出願の際に本プログラムを志望し、入試に合格する必要がある。 ●博士課程を志望する際は、事前に相談すること。 ●中国籍の学生は応募できない。 ●日本国籍以外の学生は事前に相談すること。
奨学金	●JASSO 海外留学支援制度 ●中国政府奨学金 ●その他奨学金等に応募資格あり	募集締切	修士▶6月中・下旬 博士▶随時(相談)
人数	修士12名 博士若干名	問い合わせ先	留学生交流課(清華事務室)・入試課

34 東京工業大学・ENPC (ボンゼジョセ) ダブルディグリープログラム

ボンゼジョセ(フランス)との部局間協定に基づいた学習を修了し、最短3年間で双方の大学からそれぞれ修士号を取得する。(使用言語: フランス語)



こんな方にオススメ! 海外の大学で学位を取得したい!

派遣先	ボンゼジョセ École nationale des ponts et chaussées(ENPC)	期間	3年間(フランスにてフランス語研修(0.5年)とENPC正規課程(1.5年)の計2年間、東工大にて1年間)
主な応募資格	工学院、物質理工学院、環境・社会理工学院所属の修士課程学生	募集締切	6月(予定)
奨学金	フランス政府奨学金への応募可能	問い合わせ先	工系国際連携室: ko.intl@jim.titech.ac.jp
人数	数名		

35 東京工業大学・韓国科学技術院 大学院ダブルディグリープログラム

韓国科学技術院(KAIST)との協定に基づいた学習を修了し、標準2.5年、最短2年間で双方の大学からそれぞれ修士号を取得する。(使用言語: 英語)



こんな方にオススメ! 海外の大学で学位を取得したい!

派遣先	韓国科学技術院(KAIST)	期間	KAISTにおいて正規2学期分(3~6月のSpring Semesterと9~12月のFall Semester)に在籍する。ただし、渡航前に1学期(2クォーター)以上現所属に在籍していること。
主な応募資格	原則工学院機械系およびシステム制御系に進学予定の本学学士課程4年生もしくは修士課程に在学中の学生(KAISTが選考を行う)を対象とする。	募集締切	4月、10月
奨学金	なし。KAIST側の授業料は免除される。	問い合わせ先	kaist.eng@jim.titech.ac.jp
人数	若干名		

36 台湾国立交通大学とのダブルディグリープログラム

台湾国立交通大学との協定に基づいた学習を修了し、最短2年間で双方の大学からそれぞれ修士号を取得する。(使用言語: 英語)



こんな方にオススメ! 海外の大学で学位を取得したい!

派遣先	台湾国立交通大学	期間	台湾国立交通大学での滞在期間は最短1年間
主な応募資格	原則工学院電気電子系に進学予定の本学学士課程4年生(台湾国立交通大学が選考を行う)	備考	
奨学金	台湾国立交通大学の授業料免除及び奨学金等支給	募集締切	3月
人数	数名	問い合わせ先	inquiry@ee.e.titech.ac.jp



インターンシップ

海外でインターンシップをしたい方

37 IAESTE / 理工系学生のための国際インターンシップ

IAESTEは、理工農薬学系学生のための国際インターンシップ(最短8週間~最長52週間・海外企業又は海外の大学での現場研修)を仲介している国際非政府団体。広い国際的視野を有するエンジニアを養成することを目的として、これまでに国内外で約35万人の学生を相互に交換した。詳細についてはWebサイトを参照。東工大からも例年2~5人程度の参加者がいる。



こんな方にオススメ! 海外でインターンシップをしたい

http://www.iaeste.or.jp/

派遣先	IAESTE加盟国(約80カ国)	期間	8週間~52週間(夏期2~3ヶ月が一般的)
主な応募資格	●研修開始時に、日本の大学の学士課程3年生以上及び大学院課程に在籍している者 ●国籍不問	備考	
奨学金	研修先より滞在費支給 参加費61,000円もしくは166,000円、渡航費、ビザ取得費、海外旅行保険費等は自己負担	募集締切	10月頃
人数	定員なし	問い合わせ先	IAESTE事務局

38 ヴルカヌス・イン・ヨーロッパプログラム

日本の理工系学生を対象に1年間EU加盟国で研修を行うプログラムです。4ヶ月間の語学研修と8ヶ月間の企業研修(インターンシップ)で構成されています。語学研修では、企業研修で使用する言語の習得をめざし、企業研修に臨みます。



こんな方にオススメ! 海外でインターンシップをしたい

https://www.eu-japan.eu/ja/training-young-scientists-engineers

派遣先	在EU企業	期間	1年間(4月~翌3月まで)
主な応募資格	応募時点で、日本の大学において理工学系の学士課程3~4年生、大学院に在学している者。日本国籍者。英語要件あり。	備考	主催団体に直接応募。
奨学金	日本出発時に70万円、現地にて6,600ユーロ支給。 欧州セミナー受講料、語学研修中の授業料およびホームステイ代は日欧産業協力センターが負担。	募集締切	前年度9月
人数	15名程度	問い合わせ先	日欧産業協力センター ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ担当: VinE@eu-japan.gr.jp



長期プログラム

派遣交換留学プログラムとは

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/exchange.html>



東京工業大学と授業料等不徴収協定を結んでいる海外の大学に、1学期または通年交換留学をする制度です。現地の大学では、専門分野についての授業履修、研究指導、課外活動などを通じて、様々な経験をすることができます。

問い合わせ先 | 留学生交流課
大岡山キャンパス 南6号館3階
E-mail hakenryugaku@jim.titech.ac.jp

派遣交換留学のメリット

- 東工大に授業料を支払うことで、留学先大学の授業料は免除
※授業料以外(寮費、生活費、渡航費等)は自己負担
- 世界トップレベルの大学へ留学することができる
- 私費留学に比べて、奨学金を受給できるチャンスが多い
- 協定校の学生寮に優先的に入室できる
- 留学中に受講した授業の単位を東工大の単位として認定することができる

応募条件

- 応募時・留学中・留学終了時に、本学に在籍する学生(私費留学生も応募可)
- 語学力: 語学要件が英語のみの場合の学内最低基準は下記のとおり。
TOEFL-iBT 60点 / TOEFL ITP (PBT) 497点 / IELTS 5.5
※学内応募にあたっては、語学試験結果の提出を義務づけています。

英語以外の語学要件がある場合

▷ 留学希望大学の設定する語学要件(フランス語、ドイツ語、中国語、韓国語等)をクリアしていること。

※詳しくは33ページ「派遣交換留学対象校一覧」や募集要項をご覧ください。



募集人数

合計約200名

留学までの道のり

応募にむけて				学内選考	留学開始にむけて			
6か月以上前		6か月～3か月前			出発8か月前		出発6か月前	
3か月～1か月前		3か月～1か月前			3か月前		3か月～1か月前	
計画立案 <ul style="list-style-type: none"> ● 「留学」を本格的に検討 ● 留学情報館や留学コンシェルジュの活用 ☑ 計画の立て方 ☑ 留学先の決め方 ☑ 奨学金について 	<ul style="list-style-type: none"> ● 留学の具体化に向けた計画書の作成 ● 留学期間も含めた学修計画全体を指導教員等と相談 	<ul style="list-style-type: none"> ● 留学関連イベントへの参加 ☑ 留学フェア(4月開催) ☑ 留学報告会(年6回開催) ☑ 募集説明会(7月開催) ☑ 各国大使館等の外部主催イベント 	<ul style="list-style-type: none"> ● 応募書類の準備 ☑ 英文エッセイの作成 ☑ 面接対策 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学推薦/個人応募の奨学金へ応募 ● 協定校への出願準備 ☑ CVやMotivation letterの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ● 協定校への出願 	<ul style="list-style-type: none"> ● 協定校から受入許可書受領 ● 渡航前オリエンテーションへの参加 	<ul style="list-style-type: none"> ● 渡航前の学内手続 ● VISA等の準備 ● 現地住居の確保 	
語学力強化 <ul style="list-style-type: none"> ● English Caféへ参加(毎週水曜開催) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学内語学集中講座の受講(夏期・春期開講) 	継続して強化(各種語学試験の準備、受験)		<ul style="list-style-type: none"> ● English Caféへ参加(毎週水曜開催) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学内語学集中講座の受講(夏期・春期開講) 	継続して強化		

✈ 出発!

募集・選考のスケジュール

出発時期	募集回	書類選考締切	面接時期
2021年7月-12月 (秋・冬学期開始)	本募集	2020年10月上旬	2020年10月
	追加1次	2020年12月上旬	2020年12月
	追加2次	2021年2月上旬	2021年2月
	追加3次	2021年4月上旬	2021年4月
2022年1月-6月 (春・夏学期開始)	本募集	2021年3月上旬	2021年3月
	追加1次	2021年6月下旬	2021年7月

留学中にかかる費用(2018年度派遣学生)

中国に留学したAさんの場合	イギリスに留学したBさんの場合
留学期間5か月	留学期間9か月
<ul style="list-style-type: none"> ・家賃/寮費: 4万円/月 ・食費: 4万円/月 ・生活費: 5万円/月 ・渡航費: 5万円 ・その他: 20万円 	<ul style="list-style-type: none"> ・家賃/寮費: 10万円/月 ・食費: 1-2万円/月(自炊中心) ・生活費: 3万円/月 ・渡航費: 13万円 ・その他: 60万円
合計金額 約70万円	合計金額 約170万円

※その他には海外旅行保険料やVISA申請料、教科書代等が含まれます。

ミラノ工科大学に留学中の北島さんからの便利



北島 夏実さん
環境・社会理工学院 土木・環境工学系
土木工学コース
学年: 修士課程1年(留学開始時)
留学期間: 2019年2月～2020年2月

ミラノ工科大学では、防災分野に特化した土木工学コースの授業履修を中心に学修しています。ほとんどの授業で個人課題だけでなくグループワークがあるので、他の学生とのディスカッションを通じて、専門的な内容における英語でのコミュニケーション能力がかなり鍛えられていると感じています。また、コース内の学生の約8割はイタリア国外からの留学生のため、色々な国の人たちと関わることで、今まであまり考えたことなかった視点で物事を見ることが出来るようになりました。授業では座学に加えて、実験やフィールドワーク、外部の方の講演会などが度々設けられていることも印象的なことの一つです。海外ならではの「現場」を知る貴重な機会となっています。授業以外では大学主催のマラソン大会に参加したり、休日にキャンパスの近くの山まで友達とハイキングに行ったりと、時折りフレッシュしながら良い時間を過ごしています。



授業にて使用した地滑りのシミュレーション実験装置



授業の一環で訪れた欧州委員会



友人とのハイキング

※2019年11月時点の内容



派遣交換留学対象校一覧

英語の学内要件について

S:TOEFL iBT75 /IELTS 6.0以上 A:TOEFL iBT65 / IELTS 6.0以上 B:TOEFL iBT60 / IELTS5.5以上

※各協定校の派遣先要件については「web版派遣交換留学対象校一覧」から確認すること。 <https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/exchange.html>

アイコンの見方 語学要件 学業要件 出願先(専攻)の制限あり

<p>中国 China</p> <p>西安交通大学 Xi'an Jiaotong University</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>First semester: 9月~1月</p> <p>Second semester: 2月~7月</p> <p>派遣先要件有: 英語・中国語</p> <p>募集人数 3人</p>	<p>中国 China</p> <p>清華大学 Tsinghua University</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Autumn semester: 9月~1月</p> <p>Spring semester: 2月~6月</p> <p>学内要件B / 派遣先要件有: 中国語</p> <p>募集人数 2人</p>	<p>中国 China</p> <p>大連理工大学 Dalian University of Technology</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Autumn semester: 9月~1月</p> <p>Spring semester: 2月~7月</p> <p>学内要件B / 派遣先要件有: 中国語</p> <p>募集人数 2人</p>
<p>中国 China</p> <p>浙江大学 Zhejiang University</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Autumn/winter: 9月~1月</p> <p>Spring/summer: 3月~7月</p> <p>学内要件B / 派遣先要件有: 中国語</p> <p>募集人数 3人</p>	<p>中国 China</p> <p>北京理工大学 Beijing Institute of Technology</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Fall semester: 9月~1月</p> <p>Spring semester: 2月~6月</p> <p>派遣先要件有: 英語・中国語</p> <p>募集人数 2人</p>	<p>中国 China</p> <p>同济大学 Tongji University</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Fall semester: 9月~1月</p> <p>Spring semester: 2月~7月</p> <p>学内要件B / 派遣先要件有: 中国語</p> <p>募集人数 2人</p>
<p>中国 China</p> <p>上海交通大学 Shanghai Jiao Tong University</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Autumn Semester 9~1月</p> <p>Spring Semester 2~6月</p> <p>学内要件S / 派遣先要件有: 中国語</p> <p>GPA要件有</p> <p>募集人数 2人</p>	<p>中国 China</p> <p>香港科技大学 The Hong Kong University of Science and Technology</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Fall semester: 9月~12月</p> <p>Spring semester: 1月~5月</p> <p>学内要件S</p> <p>出願可能な学部に制限有</p> <p>募集人数 2人</p>	<p>韓国 Korea</p> <p>漢陽大学 Hanyang University</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Fall semester: 9月~12月</p> <p>Spring semester: 3月~6月</p> <p>派遣先要件有: 英語・韓国語</p> <p>募集人数 3人</p>

<p>韓国 Korea</p> <p>延世大学 Yonsei University</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Fall semester: 9月~12月</p> <p>Spring semester: 3月~6月</p> <p>派遣先要件有: 英語・韓国語</p> <p>GPA要件有</p> <p>募集人数 3人</p>	<p>韓国 Korea</p> <p>韓国科学技術院 KAIST/Korea Advanced Institute of Science and Technology</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Fall classes: 8月~12月</p> <p>Spring classes: 2月~6月</p> <p>派遣先要件有: 英語</p> <p>GPA要件有</p> <p>募集人数 4人</p>	<p>韓国 Korea</p> <p>ポハン科学技術大学 Pohang University of Science and Technology</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Fall session: 9月~12月</p> <p>Spring session: 2月~6月</p> <p>派遣先要件有: 英語</p> <p>募集人数 3人</p>
<p>韓国 Korea</p> <p>ソウル国立大学 Seoul National University</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Fall semester: 9月~12月</p> <p>Spring semester: 3月~6月</p> <p>学内要件S</p> <p>GPA要件有</p> <p>出願可能な専攻に制限有</p> <p>募集人数 4人</p>	<p>韓国 Korea</p> <p>高麗大学 Korea University</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Spring semester: 3月~6月</p> <p>Fall semester: 9月~12月</p> <p>学内要件B</p> <p>GPA要件有</p> <p>募集人数 2人</p>	<p>台湾 Taiwan</p> <p>国立清華大学 National Tsing Hua University</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Fall semester: 8月~1月</p> <p>Spring semester: 2月~6月</p> <p>学内要件B</p> <p>募集人数 3人</p>
<p>台湾 Taiwan</p> <p>国立中央大学 National Central University</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Fall semester: 8月~1月</p> <p>Spring semester: 2月~7月</p> <p>学内要件B</p> <p>募集人数 3人</p>	<p>台湾 Taiwan</p> <p>国立台湾大学 National Taiwan University</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Fall semester: 9月~1月</p> <p>Spring semester: 2月~6月</p> <p>学内要件B / 派遣先要件有: 中国語</p> <p>出願可能な学部に制限あり</p> <p>募集人数 3人</p>	<p>台湾 Taiwan</p> <p>国立交通大学 National Chiao Tung University</p> <p>アカデミックカレンダー</p> <p>Fall semester: 8月~1月</p> <p>Spring semester: 2月~6月</p> <p>学内要件B</p> <p>募集人数 2人</p>

フィリピン Philippines

 **デラサール大学**
De La Salle University

アカデミックカレンダー

Term1: 8月～12月
Term2: 1月～4月
Term3: 5月～8月

🌐 派遣先要件有: 英語
🎓 GPA要件有

募集人数 2人

フィリピン Philippines

 **フィリピン大学
ディリマン校**
University of the Philippines, Diliman

アカデミックカレンダー

First semester: 8月～12月
Second semester: 1月～5月

🌐 学内要件B

募集人数 2人

インドネシア Indonesia

 **インドネシア大学**
Universitas Indonesia

アカデミックカレンダー

Semester 1: 8月～1月
Semester 2: 2月～6月

🌐 派遣先要件有: 英語
🎓 GPA要件有

募集人数 3人

タイ Thailand

 **キングモンクット工科大学
トンブリ校**
King Mongkut's University of Technology Thonburi

アカデミックカレンダー

Semester 1: 8月～12月
Semester 2: 1月～5月
Semester 3: 6月～8月

🌐 派遣先要件有: 英語

募集人数 2人

タイ Thailand

 **アジア工科大学院**
Asian Institute of Technology

アカデミックカレンダー

First Semester: 8月～12月
Second Semester: 1月～5月

🌐 学内要件B

募集人数 2人

シンガポール Singapore

 **シンガポール
国立大学**
National University of Singapore

アカデミックカレンダー

Semester 1: 8月～12月
Semester 2: 1月～5月

🌐 学内要件S
⚠️ 出願可能な学部に制限有

募集人数 2人 (2020年度)
※募集人数は毎年変更あり

インドネシア Indonesia

 **バンドン工科大学**
Institut Teknologi Bandung

アカデミックカレンダー

Semester I: 8月～12月
Semester II: 1月～5月

🌐 学内要件B

募集人数 5人

インドネシア Indonesia

 **ガジャマダ大学**
Universitas Gadjah Mada

アカデミックカレンダー

Odd semester: 8月～1月
Even semester: 2月～6月

🌐 派遣先要件有: 英語
🎓 GPA要件有

募集人数 2人

タイ Thailand

 **チュラロンコン大学**
Chulalongkorn University

アカデミックカレンダー

First semester: 8月～12月
Second semester: 1月～5月
Summer semester: 6月～7月

🌐 派遣先要件有: 英語
🎓 GPA要件有

募集人数 3人

シンガポール Singapore

 **南洋理工大學**
Nanyang Technological University

アカデミックカレンダー

Semester 1(Fall): 8月～12月
Semester 2(Spring): 1月～5月

🌐 学内要件S
⚠️ 出願可能な学部に制限有

募集人数 3人

ベトナム Vietnam

 **ハノイ工科大学**
Hanoi University of Science and Technology

アカデミックカレンダー

Autumn semester: 9月～1月
Spring semester: 2月～6月

🌐 学内要件B

募集人数 2人

インド India

 **インド工科大学
マドラス校**
Indian Institutes of Technology Madras

アカデミックカレンダー

Semester 1: 7月～12月
Semester 2: 1月～5月

🌐 学内要件B
⚠️ 出願可能な学部に制限有

募集人数 2人

タイ Thailand

 **カセサート大学**
Kasetsart University

アカデミックカレンダー

First semester: 8月～12月
Second semester: 1月～5月

🌐 派遣先要件有: 英語
🎓 GPA要件有

募集人数 3人

タイ Thailand

 **タマサート大学**
Thammasat University

アカデミックカレンダー

First semester: 8月～12月
Second semester: 1月～5月

🌐 学内要件B
🎓 GPA要件有

募集人数 5人

タイ Thailand

 **キングモンクット工科大学
ラカバン校**
King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang

アカデミックカレンダー

First semester: 8月～12月
Second semester: 1月～5月

🌐 学内要件B

募集人数 3人

トルコ Turkey

 **中東工科大学**
Middle East Technical University

アカデミックカレンダー

Fall semester: 9月～1月
Spring semester: 2月～6月

🌐 学内要件A

募集人数 3人

トルコ Turkey

 **イスタンブール
工科大学**
Istanbul Technical University

アカデミックカレンダー

Fall semester: 9月～1月
Spring semester: 2月～6月

🌐 派遣先要件有: 英語
🎓 GPA要件有

募集人数 2人

オーストラリア Australia

 **メルボルン大学**
The University of Melbourne

アカデミックカレンダー

Semester 2: 7月～12月
Semester 1: 3月～6月

🌐 派遣先要件有
🎓 学業成績 70/100 以上
⚠️ 出願可能な学部に制限有

募集人数 5人

カナダ **Canada**

 **ウォータールー大学**
University of Waterloo

アカデミックカレンダー

Fall term: 9月～12月
Winter term: 1月～4月
Spring term: 5月～8月

🌐 派遣先語学要件有
※出願時の専攻によってはGREが必要

募集人数 2人 (2020年度)
※募集人数は毎年変更あり

アメリカ合衆国 **U.S.A**

 **ジョージア工科大学**
Georgia Institute of Technology

アカデミックカレンダー

Fall term: 8月～12月
Spring term: 1月～5月

🌐 派遣先語学要件有
※修士以上の学生は出願時GREが必須

募集人数 12セメスター (2020年度)
※募集人数は毎年変更あり

アメリカ合衆国 **U.S.A**

 **ワシントン大学**
University of Washington

アカデミックカレンダー

Autumn quarter: 9月～12月
Winter quarter: 1月～3月
Spring quarter: 3月下旬～6月

🌐 派遣先語学要件有
🎓 GPA要件有
⚠️ 履修可能な授業に制限有

募集人数 3人 (2020年度)
※募集人数は毎年変更あり

スウェーデン **Sweden**

 **ウプサラ大学**
Uppsala University

アカデミックカレンダー

Autumn Semester: 9月～1月
Spring semester: 1月～6月

🌐 学内要件 A

募集人数 5人

ノルウェー **Norway**

 **ノルウェー工科・自然科学大学**
Norwegian University of Science and Technology

アカデミックカレンダー

Autumn semester: 8月～12月
Spring semester: 1月～6月

🌐 派遣先要件有: 英語

募集人数 3人
※Faculty of Architecture and Fine Artsは修士以上の学生のみ、かつ1名のみ推薦可

デンマーク **Denmark**

 **デンマーク工科大学**
Technical University of Denmark

アカデミックカレンダー

Autumn semester: 9月～12月
Spring semester: 2月～6月

🌐 学内要件 A

募集人数 2人

アメリカ合衆国 **U.S.A**

 **カリフォルニア大学バークレー校**
University of California, Berkeley

アカデミックカレンダー

Fall semester: 8月～12月
Spring semester: 1月～5月

🌐 学内要件 S
※大学院生のみ応募可
⚠️ 留学目的は「研究」のみ
※留学期間は受入指導教員との合意により決定

募集人数 上限なし

フィンランド **Finland**

 **アアルト大学**
Aalto University

アカデミックカレンダー

First semester: 9月～12月
Second semester: 1月～5月

🌐 学内要件 A
(出願先の専攻によって語学要件が異なる)
⚠️ 出願可能な学部 to 制限有

募集人数 5人
※School of Arts, Design and Architecture of Department of Architecture のみ1名 推薦可

フィンランド **Finland**

 **ラッペンランタ-ラハティ工科大学**
Lappeenranta-Lahti University of Technology

アカデミックカレンダー

Autumn semester: 8月～12月
Spring semester: 1月～5月

🌐 派遣先要件有: 英語

募集人数 2人

イギリス **U.K.**

 **ストラスクライド大学**
University of Strathclyde

アカデミックカレンダー

Semester 1: 9月～12月
Semester 2: 1月～5月

🌐 派遣先要件有
※6ヵ月以内の滞在の場合、ビザ発行の英語要件は不要
※複数の学科にてグループプロジェクトの講義(PBL型教育)を受講可

募集人数 5人

イギリス **U.K.**

 **ヨーク大学**
University of York

アカデミックカレンダー

Autumn Term: 9～12月
Spring Term: 1～3月
Summer Term: 4～6月

🌐 派遣先要件有
🎓 GPA要件有
⚠️ 出願可能な学部 to 制限有

募集人数 3人

ベルギー **Belgium**

 **ゲント大学**
Ghent University

アカデミックカレンダー

First semester: 9月～1月
Second semester: 2月～7月

🌐 派遣先要件有: 英語
⚠️ 出願可能な学部 to 制限有

募集人数 2人

スウェーデン **Sweden**

 **スウェーデン王立工科大学**
KTH/Royal Institute of Technology

アカデミックカレンダー

Autumn semester: 8月～1月
Spring semester: 1月～6月

🌐 学内要件 A

募集人数 5人

スウェーデン **Sweden**

 **シャルマーズ工科大学**
Chalmers University of Technology

アカデミックカレンダー

Autumn semester: 9月～1月
Spring semester: 1月～6月

🌐 学内要件 A
※留学時学士課程4年生以上であること

募集人数 3人

スウェーデン **Sweden**

 **リンシェーピン大学**
Linköping University

アカデミックカレンダー

Autumn semester: 8月～1月
Spring semester: 1月～6月

🌐 学内要件 A

募集人数 3人

オランダ **Netherlands**

 **デルフト工科大学**
Delft University of Technology

アカデミックカレンダー

First semester: 9月～1月
Second semester: 2月～7月

🌐 派遣先要件有: 英語
⚠️ 出願可能な学部 to 制限有

募集人数 5人

ドイツ **Germany**

 **ミュンヘン工科大学**
Technical University of Munich

アカデミックカレンダー

Winter semester: 10月～3月
Summer semester: 4月～9月

🌐 学内要件 A / 派遣先要件有: ドイツ語

募集人数 4人

ドイツ **Germany**

 **シュツツガルト大学**
University of Stuttgart

アカデミックカレンダー

Winter semester: 10月～3月
Summer semester: 4月～9月

🌐 派遣先要件有: ドイツ語

募集人数 5人

ドイツ Germany

 **ハノーバー大学**
Leibniz Universität Hannover

アカデミックカレンダー

Winter semester: 10月～3月

Summer semester: 4月～9月

🌐 学内要件 A

募集人数 3人

ドイツ Germany

 **アーヘン工科大学**
RWTH Aachen University

アカデミックカレンダー

Winter semester: 10月～3月

Summer semester: 4月～9月

🌐 学内要件 A /
派遣先要件有: ドイツ語

募集人数 5人

ドイツ Germany

 **ベルリン工科大学**
Technische Universität Berlin

アカデミックカレンダー

Winter semester: 10月～3月

Summer semester: 4月～9月

🌐 派遣先要件有: 英語・ドイツ語

募集人数 3人

フランス France

 **エコール・ポリテクニク**
École Polytechnique

アカデミックカレンダー

Autumn Semester: 9月～1月

Spring semester: 1月～6月

🌐 派遣先要件有: フランス語

🎓 GPA 要件有
※春学期留学希望者も秋出発の選考会で応募のこと

募集人数 2人

フランス France

 **グルノーブル工科大学**
Grenoble Institute of Engineering

アカデミックカレンダー

First Semester: 9月～1月

Second Semester: 1月～6月

🌐 学内要件 A /
派遣先要件有: フランス語

募集人数 2人

イタリア Italy

 **ボローニヤ大学**
University of Bologna

アカデミックカレンダー

Semester 1: 9月～2月

Semester 2: 2月～7月

🌐 学内要件 A

募集人数 2人

フランス France

 **アール・ゼ・メティエ**
ENSAM / Ecole Nationale Supérieure d'Arts et Metiers

アカデミックカレンダー

Autumn semester: 9月～1月

Spring semester: 2月～6月

🌐 派遣要件有: 英語・フランス語

⚠️ Engineeringは学部4年以上が応募可

募集人数 3人

フランス France

 **エコール・デ・ミンヌ・ド・パリ**
Ecole Nationale Supérieure des Mines de Paris

アカデミックカレンダー

First semester: 10月～1月

Second semester: 2月～6月

🌐 派遣先要件有: フランス語

※学士課程4年生以上出願可
※春学期留学希望者も秋出発の選考会で応募のこと

募集人数 3人

フランス France

 **ストラスブール大学**
Université de Strasbourg

アカデミックカレンダー

First semester: 9月～1月

Second semester: 1月～6月

🌐 派遣先要件有: フランス語
(学部・課題により必要となるスコアは異なる)

募集人数 3人

イタリア Italy

 **ミラノ工科大学**
Politecnico di Milano

アカデミックカレンダー

First semester: 9月～2月

Second semester: 2月～7月

🌐 学内要件 A

募集人数 3人
※School of Architecture Urban Planning and Construction Engineering, School of Designは各1名ずつ

スイス Switzerland

 **スイス連邦工科大学 チューリッヒ校**
ETH Zurich / Swiss Federal Institute of Technology

アカデミックカレンダー

Autumn semester: 9月～1月

Spring semester: 2月～8月

🌐 学内要件 S /
派遣先要件有: ドイツ語

⚠️ 専攻ごとに出願の要件有

募集人数 7人

スイス Switzerland

 **スイス連邦工科大学 ローザンヌ校**
Ecole Polytechnique Federale de Lausanne (EPFL)

アカデミックカレンダー

Fall semester: 9月～2月

Spring semester: 2月～7月

🌐 学内要件 S /
派遣先要件有: フランス語

募集人数 3人

フランス France

 **レンヌ第一大学**
University of Rennes 1

アカデミックカレンダー

First semester: 9月～12月

Second semester: 1月～5月

🌐 学内要件 A /
派遣先要件有: フランス語

募集人数 5人

フランス France

 **パリ建築大学 ヴィレット校**
Ecole d'Architecture de Paris la Villette

アカデミックカレンダー

First semester: 9月～2月

Second semester: 2月～7月

🌐 派遣先要件有: フランス語

⚠️ 建築学系に所属の学生のみ応募可

募集人数 2人

フランス France

 **ポン・ゼ・ショセ**
École Nationale des Ponts et Chaussées

アカデミックカレンダー

Fall Semester: 9月～2月

Spring Semester: 2月～6月

🌐 派遣先要件有: フランス語

募集人数 2人

スイス Switzerland

 **チューリッヒ大学**
University of Zurich

アカデミックカレンダー

Fall semester: 9月～1月

Spring semester: 2月～6月

🌐 派遣先要件有: 英語・ドイツ語

募集人数 3人

スイス Switzerland

 **ジュネーブ大学**
University of Geneva

アカデミックカレンダー

Fall semester: 9月～2月

Spring semester: 2月～6月

🌐 学内要件 S /
派遣先要件有: フランス語

⚠️ 出願可能な学部に制限有

募集人数 3人

オーストリア Austria

 **ウィーン工科大学**
TU Wien

アカデミックカレンダー

Winter Semester: 10月～1月

Summer Semester: 3月～6月

🌐 派遣先要件有: 英語・ドイツ語

⚠️ 留学時大学院生のみ応募可能
研究室への所属を推奨する

募集人数 2人

※上記は本てびき作成時の情報です。最新の情報については各自HPや「派遣交換留学対象校一覧」から確認願います。

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/exchange.html>



学位留学用奨学金情報



東工大を卒業後、海外大学の修士課程／博士課程に進学を希望する学生向けに、本学を通して応募する学位留学用奨学金をご紹介します。

1 吉田育英会 日本人派遣留学プログラム

web <http://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/scholarships/recommendations.html>

派遣先	海外の大学院等	期間	2年間(博士課程への留学の場合 1年以内の延長を認める場合あり)
主な応募資格	▶学士課程最終学年の者、大学院課程学生、本学教職員 ▶日本国籍を有する者 ▶留学先で支障なく勉学・調査・研究を行う語学力のある者 英語圏／専攻分野が理系の場合：iBT88点、IELTS6.5、専攻分野が文系の場合：iBT100点、IELTS7.0以上 英語圏以外／当該国の言語を主に研究に使用する場合はZD(ドイツ語)・DAPF(フランス語)等の試験を予め受験すること		
奨学金	2020年度派遣募集要項： ▶生活滞在費 月額20万円 ▶学校納付金 奨学期間内に合計250万円以内 ▶扶養補助 月額2万円(配偶者が同居し、無収入の場合) ▶往復渡航費	募集締切	前年度8月頃
人数	5名[本学推薦枠：2名]	問い合わせ先	留学生交流課

2 竹中育英会 海外留学奨学生

web <http://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/scholarships/recommendations.html>

派遣先	海外の大学院等	期間	原則として修士2年、博士3年以内 (修士・博士号合わせて原則5年以内)
主な応募資格	▶学士課程最終学年の者、大学院課程学生 ▶日本国籍を有する者 ▶大学における学業成績が本会の基準を満たし、更に学業の発展向上が期待できる者 ▶留学先での研究に十分な語学力を有していること[TOEFL PBT570点以上(iBT88点以上)]の 英語コミュニケーション能力を有する者 ▶留学先に受け入れ基準がある場合はそれを満たしていること ▶自然科学及びその応用分野を専攻する者		
奨学金	2020年度派遣募集要項： ▶授業料として250万円を上限とする実費 ▶滞在費・渡航費等に充当するものとして 年額200万円を上限とする費用	募集締切	前年度8月頃
人数	3～5名[本学推薦枠：2名]	問い合わせ先	留学生交流課

3 KDDI財団 日本人留学生助成

web <http://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/scholarships/recommendations.html>

派遣先	海外の大学院等	期間	最長2年間
主な応募資格	▶大学院課程学生 ▶日本国籍を有する者(在日外国人、二重国籍、日本永住権を有する者は応募不可) ▶35歳以下 ▶法律、政治、経済、社会、文化、技術の各分野において、国際的視野に立ち、社会に貢献するテーマで研究に取り組んでいる者 ※情報通信分野の進歩、発展に貢献するものを優先		
奨学金	2020年度派遣募集要項：月額20万円	募集締切	前年度8月頃
人数	2名程度[本学推薦枠：5名]	問い合わせ先	留学生交流課

4 経団連国際教育交流財団 日本人大学院生奨学生

web <http://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/scholarships/recommendations.html>

派遣先	海外の大学院等	期間	最長2年
主な応募資格	▶大学院課程学生(研究生は応募不可) ▶日本国民 ▶在学期間が修士・博士両課程通算5年以内の者 ▶広く社会に貢献し、将来、研究者として活躍する意思を持つ者 ▶英語圏へ留学希望の場合、TOEFLの成績がiBT92点(PBT580点)以上もしくはIELTSの成績が6.5以上であること ▶英語圏以外へ留学希望の場合、当該国の公用語を主に研究に使用する場合、ZD(ドイツ語)・DAPF(フランス語)等の試験を予め受験していること		
奨学金	2020年度派遣募集要項： 年間350万円を一律支給(使途は留学先の学費、生活費等、留学に関わる支出に限る)	募集締切	前年度8月頃
人数	2名[本学推薦枠：制限なし]	問い合わせ先	留学生交流課

5 経団連国際教育交流財団 産業リーダー人材育成奨学金奨学生

web <http://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/scholarships/recommendations.html>

派遣先	海外の大学院等	期間	最長2年
主な応募資格	▶学士課程最終学年の者、修士1、2年生(研究生は応募不可) ▶日本国民 ▶大学院修了後、日本企業において活躍する意思を持つ者 ▶英語圏へ留学希望の場合、TOEFLの成績がiBT92点(PBT580点)以上もしくはIELTSの成績が6.5以上であること ▶英語圏以外へ留学希望の場合、ZD(ドイツ語)・DAPF(フランス語)等の試験を予め受験していること		
奨学金	2020年度派遣募集要項： 年間450万円を一律支給(使途は留学先の学費、生活費等、留学に関わる支出に限る)	募集締切	前年度8月頃
人数	1～2名[本学推薦枠：制限なし]	問い合わせ先	留学生交流課

6 日本学生支援機構海外留学支援制度(大学院学位取得型)

web <http://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/scholarships/recommendations.html>

派遣先	海外の大学院	期間	修士の学位取得を目的：2年以内 博士の学位取得を目的：原則3年以内 ※単年度毎に奨学金及び授業料支給。奨学金継続の可否は年度毎に行う。
主な応募資格	▶学士課程最終学年の者、大学院課程学生、卒業生 ▶既に留学を開始している者も応募可 ▶日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者 ▶語学能力が次の水準以上である者①TOEFLの得点がPBT600点、iBT100点、IELTS7.0(Academic Module)以上 ②留学先大学が求める語学能力が上記①以上である場合は、留学先大学が求める語学能力以上 ※留学先大学での主たる使用言語が英語以外の者は別規定。 ▶大学学部以後の直近の学業成績：2.7以上(日本学生支援機構の計算方式による) ※卒業生については個人でJASSOに直接応募		
奨学金	2020年度派遣募集要項： ▶月額89,000円～148,000円 ※留学先地域により支給金額は異なる。 ▶授業料(保険料等の各種経費は除く) 1万米ドル相当を上限とする授業料実費額。	募集締切	前年度10月頃
人数	未定	問い合わせ先	留学生交流課

本学在学中の留学用奨学金についてもご案内できるものが複数あります。詳しくは留学情報館(P15)までお問い合わせいただくほか、下記webサイトをご参照ください。
<https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/scholarships/>

